国際ホテルマネジメント

学年	科目名
1	ホテル総論
1	フロントサービス
1	レストランオペレーション
1	日本語能力試験対策Ⅰ（語彙）
1	日本語能力試験対策Ⅱ（聴解・漢字）
1	日本語能力試験対策Ⅲ（文法）
1	日本語能力試験対策Ⅳ（読解）
1	日本文化
1	日本語コミュニケーション
1	日本地理
1	観光業界研究
1	ホテル英会話
1	コンピュータ
1	ビジネスマナー
2	ソムリエ・バーテンダー
2	フロントオフィス
2	SPI対策（言語・非言語）
2	日本語能力試験対策Ⅰ（語彙）
2	日本語能力試験対策Ⅱ（聴解・漢字）
2	日本語能力試験対策Ⅲ（文法）
2	日本語能力試験対策Ⅳ（読解）
2	おもてなし検定対策
2	TOEIC対策Ⅰ
2	ホテル実務技能認定試験対策
2	ペン字
2	コンピュータ
2	就職活動講座
2	面接対策
3	マーケティング
3	外食産業
3	マネジメント
3	SPI対策（言語・非言語）
3	日本語能力試験対策Ⅰ（語彙）
3	日本語能力試験対策Ⅱ（聴解・漢字）
3	日本語能力試験対策Ⅲ（文法）
3	日本語能力試験対策Ⅳ（読解）
3	コミュニケーションイングリッシュ
3	コンピュータ
3	面接対策
3	就職活動講座
3	マナープロトコール
2	企業実習
3	企業実習

対象学年	1年	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科	
科目名	ホテル総論				クラス	U,V
担当講師（フルネーム）	中牟田登喜枝				実務経験	有（ホテル業界勤務歴）
授業概要（内容）	国内外のホテル産業の歴史と変遷 ホテル各部門の業務内容				授業形態	講義
到達目標	ホテル総論ビジネスの基本構造を理解する					
使用テキスト	ホテルテキスト　基礎から学ぶホテルの概論					
成績評価方法	・試験50%　提出物、平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					

	テーマ	授業内容
1回	オリエンテーション 第1章ホテルとは	授業内容、評価方法 世界のトップ１０ホテル
2回	第1章ホテルとは	法律から見たホテル ホテルの語源 ホテルの加盟する団体
3回	第2章ホテルの分類	機能別ホテルの分類 グレード別ホテルの分類 資本形態別ホテルの分類
4回	第2章ホテルの分類	経営の形態別によるホテルの分類
5回	第2章ホテルの分類	経営の形態別によるホテルの分類
6回	第3章ホテルの発達の歴史	ヨーロッパの宿泊施設の始まり
7回	第3章ホテルの発達の歴史	ヨーロッパのホテル発展史
8回	第3章ホテルの発達の歴史	アメリカのホテル発展史（1）
9回	第3章ホテルの発達の歴史	アメリカのホテル発展史（2）
10回	第3章ホテルの発達の歴史	多様・高度化する現代のホテル経営
11回	第3章ホテルの発達の歴史	アジアの近代史ホテル
12回	第3章ホテルの発達の歴史	外国ホテル企業との提携
13回	第3章ホテルの発達の歴史	日本のホテル歴史（1）
14回	章3ホテルの発達の歴史	日本のホテル歴史（2）
15回	前期まとめ	

対象学年	1年	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科	
科目名	フロントサービス				クラス	U・V
担当講師（フルネーム）	田中君枝				実務経験	有（ホテル業界勤務歴）
授業概要（内容）	宿泊部門の業務とそれに関連する他部署の業務について学ぶ				授業形態	講義
到達目標	業務内容の理解と技術の取得					
使用テキスト	ホテルテキスト　宿泊Ⅱ　フロントサービス編					
成績評価方法	・期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					

	テーマ	授業内容
1回	オリエンテーション	成績評価と授業内容の説明 ホテルとは
2回	宿泊部とは	宿泊部の組織と業務内容
3回	宿泊部とは	フロントサービスとその基本 その他館内施設について
4回	ドアマンの業務	ドアマンの日常業務 身だしなみ・心得 お客様の送迎
5回	ドアマンの業務	玄関周辺での業務 バレーサービス 案内業務
6回	ドアマンの業務	お客様の送迎復習 お客様の送迎実技練習
7回	ベルマンの業務	ベルマンとは ベルマンの日常業務 身だしなみ・心得
8回	ベルマンの業務	チェックイン・チェックアウト
9回	ベルマンの業務	団体客への対応 ページング・ルームチェンジ
10回	ベルマンの業務	待機中の要点 ロビー周辺の整理整頓 ロビー管理・その他業務
11回	ベルマンの業務	宅配便の取り扱い タクシー、ハイヤー、リムジン 旗の取り扱い
12回	クローク業務	クローク係とは クロークルームの整理整頓と準備 クローク業務の作業手順
13回	ハウスキーピング業務	客室管理業務と心得 ハウスキーパーの組織図と部署の業務内容 客室についての基礎知識
14回	ハウスキーピング業務	客室清掃の流れ 各セクションの清掃について 客室清掃についての留意点
15回	期末試験	前期期末試験を実施

対象学年	1年	学期	前期のみ	学科	国際ホテルマネジメント 科
科目名	レストランオペレーション			クラス	UV
担当講師(フルネーム)	島嵜満美子			実務経験	有(ブライダル業界勤務歴)
授業概要(内容)	レストランにおける基本のサービス、知識を学ぶ			授業形態	講義
到達目標	企業実習にむけて料飲サービスの基礎を身に付ける				
使用テキスト	無				
成績評価方法	・期末試験70%　平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				

	テーマ	授業内容
1回	オリエンテーション	授業の目的と進め方、評価方法について説明する 身だしなみと歩き方のチェック 姿勢改善トレーニング、チェアサービス
2回	料飲部門の概要	FB部門の特徴を知る シルバーウェアの基礎知識と取り扱い方を学ぶ
3回	基本のサービス①	テーブルセッティング テーブルクロスの取り扱い方
4回	基本のサービス②	フランス料理のフルコース グラスウェアの基礎知識と取り扱い方を学ぶ トレーサービス徹底練習
5回	基本のサービス③	レストランのナプキン・フォールド ナプキンの折り方
6回	基本のサービス④	朝食・昼食・ディナーのセッティング サーバーの使い方 魚介類のサービス・チーズのサービス
7回	ドリンク①	食前酒 カクテル 材料・作り方・道具
8回	ドリンク②	コーヒー・ティーについて学ぶ ウォーターピッチャーサービス　ウォーターピッチャ-サービス
9回	日本料理①	日本料理の基礎知識 お箸の持ち方
10回	日本料理②	日本料理の基礎知識 正座実践
11回	ユニバーサルサービス①	ご年配、体が不自由なお客様への接し方
12回	ユニバーサルサービス②	車いすの基本操作方法を体験
13回	期末試験課題発表	期末試験の課題を発表 練習
14回	期末試験	実技試験(スーツ着用) 制限時間内に課題ロールプレイングを行う
15回	前期まとめ	前期のおさらい 実技の復習

対象学年	1・2・3年共通	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科
科目名	日本語能力試験対策Ⅰ（語彙）			クラス	UVTS
担当講師（フルネーム）	鶴田ひろみ			実務経験	無
授業概要（内容）	JLPT対策　N1　文法 JLPT対策　N1　語彙			授業形態	講義
到達目標	能力試験合格を目指す、 テスト合格のみではなくN1の語彙、文法をビジネス、または生活の場面において使用（表記も含め）できるようにする				
使用テキスト	新完全マスター　N1　／　　パーワードリルN1語彙				
成績評価方法	・期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				

	テーマ	授業内容
1回	N2習得度の確認及びN1文法・語彙の導入　復習をかねてHWの実施	N2がどの程度習得できているかを確認するための30分程度のテスト実施（語彙・文法）後日FB 文法第一部文の文法　1, 2を導入、FB、練習　　HW、文作 語彙、パワードリル第一回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
2回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法・語彙　HWのFB　、テストのFB テストによってN2の取りこぼしをチェックしN2の補足をしながら、N1文法、語彙の授業を進める 文法P8-9　文型3～6の実施、FB、練習　　語彙。パワドリ第2回　実施FB　　語彙、文法とも文作HW
3回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB、P10～11の練習問題実施　FB 文法、2課　文型1, 2導入　練習　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第3回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
4回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB　　2課　文型3, 4, 5　導入　練習 文法、P14～15練習問題実施、FB　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第4回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
5回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB　　3課　P16　文型　1～3　　導入　練習　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第4回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
6回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB　　3課　P17　文型　4～5　　導入　練習 P18～19練習問題実施、FB　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第5回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
7回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB　　4課　文型　1～4　導入　練習 P22～23練習問題実施、FB　　文作HW　／　P24～25問題 語彙、HWFB　、パワードリル第6回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
8回	既習範囲の復習テスト実施	文法　P24～251～4課問題実施FB後　1～4課までの確認テスト実施 語彙　第5回までの確認テスト実施 前回HWFB
9回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、　HWFB　　5課　文型　1～3導入　練習　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第7回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作 テストFB（文法・語彙）
10回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB　　5課文型　4～5導入　練習　　P28～29問題実施FB 文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第8回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
11回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法　HWFB　6課　文型1～3　導入、練習　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第9回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。　文作HW
12回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法　HWFB　6課　文型4～5　導入、練習　　P32～33問題実施FB　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第10回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。　文作HW
13回	語彙既習範囲復習テスト	文法　HWFB　7課　文型1～3導入、練習　　P35問題実施　　文作HW 語彙　HWFB　6～10回　復習テスト
14回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法　HWFB　8課　文型1～3導入、練習　　文作HW 語彙、復習テストFB 語彙、HWFB　、パワードリルp18-19、P30～31　問題実施　FB
15回	模擬試験実施	文法・語彙　模擬試験の実施 その場で答え合わせのみ実施

対象学年	1年	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科
科目名	日本語能力試験対策Ⅰ（語彙）			クラス	UV
担当講師（フルネーム）	脇谷奈々			実務経験	無
授業概要（内容）	日本語能力試験 N2 語彙対策 予習を前提として授業で確認、問題を解き、復習テストで定着を目指す			授業形態	講義
到達目標	日本語能力試験 N2 合格				
使用テキスト	N2 語彙 スピードマスター				
成績評価方法	・期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				

	テーマ	授業内容
1回	N2 語彙	授業の進め方，成績評価についての説明
2回	N2 語彙	1．時間　2．家
3回	N2 語彙	3．お金　4．数・量
4回	N2 語彙	5．国・社会　6．産業・技術
5回	N2 語彙	7．自然　8．体・健康
6回	N2 語彙	第1回実践練習
7回	N2 語彙	9．交通　10．位置・方向
8回	N2 語彙	11．趣味・活動　12．学校・学問
9回	N2 語彙	13．仕事①　14．仕事②
10回	N2 語彙	15．能力・評価　16．パソコン・プリンターなど
11回	模擬テストのFB	模擬テストのフィードバック
12回	N2 語彙	第2回実践練習
13回	期末テスト直前対策	期末テスト前の対策
14回	期末テスト	期末テストの実施（授業中に期末テストをします）
15回	前期の総まとめ	期末テストのフィードバック 前期の総復習

対象学年	1年	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科
科目名	日本語能力検定対策Ⅰ（語彙）			クラス	UV⑤N3
担当講師（フルネーム）	丸山典子			実務経験	無
授業概要（内容）	語彙は読解・聴解・文法、全ての基礎となるため、各回ごとに練習問題と確認テストを繰り返しながら定着をはかる			授業形態	講義
到達目標	日本語能力試験N3合格				
使用テキスト	新完全マスター語彙　日本語能力試験N3				
成績評価方法	・期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				

	テーマ	授業内容
1回	第1部 1課　人間関係1	授業の進め方、評価について ＜人間関係1：家族と友達、性格＞ 語彙の読み方や使い方の練習、実践問題
2回	第1部 2課　人間関係2	1課の確認テスト ＜人間関係2：付き合い、気持ち＞ 語彙の読み方や使い方の練習、実践問題
3回	第1部 3課　生活1	2課の確認テスト ＜生活1：毎日の生活＞ 語彙の読み方や使い方の練習、実践問題
4回	第1部 4課　生活2	3課の確認テスト ＜生活2：食生活＞ 語彙の読み方や使い方の練習、実践問題
5回	第1部 5課　生活3	4課の確認テスト ＜生活3：家＞ 語彙の読み方や使い方の練習、実践問題
6回	第1部 6課　体1	5課の確認テスト ＜体1：美容、健康＞ 語彙の読み方や使い方の練習、実践問題
7回	第1部 7課　体2	6課の確認テスト ＜体2：病気＞ 語彙の読み方や使い方の練習、実践問題
8回	第1部 8課　趣味と旅行1	7課の確認テスト ＜趣味と旅行1：スポーツ、芸術＞ 語彙の読み方や使い方の練習、実践問題
9回	第1部 9課　趣味と旅行2	8課の確認テスト ＜趣味と旅行2：ファッション＞ 語彙の読み方や使い方の練習、実践問題
10回	模擬試験	模擬試験<語彙>の実施 9課の確認テスト／1課～9課までの復習
11回	模擬試験の解説 第1部 10課　趣味と旅行3	模擬試験＜語彙＞の解説 ＜趣味と旅行3：旅行＞ 語彙の読み方や使い方の練習、実践問題
12回	第1部 11課　教育1	10課の確認テスト ＜教育1：学校生活（小中高）＞ 語彙の読み方や使い方の練習、実践問題
13回	第1部 12課　教育2	11課の確認テスト ＜教育2：学校生活（大学）＞ 語彙の読み方や使い方の練習、実践問題
14回	期末試験	期末試験の実施
15回	前期まとめ	期末試験の解説 前期のまとめ（復習）

対象学年	1・2・3年共通	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科
科目名	日本語能力試験対策Ⅱ（聴解・漢字）			クラス	UVTS
担当講師（フルネーム）	脇谷奈々			実務経験	無
授業概要（内容）	日本語能力試験 N1 聴解・漢字対策 予習を前提として授業で確認、問題を解き、復習テストで定着を目指す			授業形態	講義
到達目標	日本語能力試験 N1 合格				
使用テキスト	N1 漢字 スピードマスター				
成績評価方法	・期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				

	テーマ	授業内容
1回	N1 聴解・漢字	授業の進め方、成績評価についての説明
2回	N1 聴解・漢字	UNIT1 衣食住 1. 食事①　2. 食事② 聴解
3回	N1 聴解・漢字	UNIT1 衣食住 3. 服　4. 大掃除 聴解
4回	N1 聴解・漢字	UNIT1 衣食住 5. 憧れの家　6. 暮らし 聴解
5回	N1 聴解・漢字	UNIT1 衣食住 まとめ問題A・B 聴解
6回	N1 聴解・漢字	UNIT2 仕事 1. 就職活動・職場　2. ビジネス会話 聴解
7回	N1 聴解・漢字	UNIT2 仕事 3. プレゼン　4. 手続き・書類 聴解
8回	N1 聴解・漢字	UNIT2 仕事 5. 仕事・ストレス　6. 人材・タイプ 聴解
9回	N1 聴解・漢字	UNIT2 仕事 まとめ問題A・B 聴解
10回	N1 聴解・漢字	UNIT2 仕事 1. 趣味・活動①　2. 趣味・活動②
11回	N1 聴解・漢字	UNIT2 仕事 3. 趣味・活動③　4. スポーツ観戦 聴解
12回	N1 聴解・漢字	UNIT2 仕事 5. 娯楽　まとめ問題A・B 聴解
13回	期末テスト直前対策	期末テスト前の対策
14回	期末テスト	期末テストの実施（授業中に期末テストを行います）
15回	前期の総まとめ	期末テストのフィードバック 前期の総復習

対象学年	1年	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科	
科目名	日本語能力試験対策2（聴解・漢字）				クラス	UV
担当講師（フルネーム）	中村千春				実務経験	無
授業概要（内容）	日本語能力試験N2聴解 日本語能力試験N2漢字				授業形態	講義
到達目標	日本語能力試験N2合格または同等レベルの日本語能力をつける					
使用テキスト	完全マスター漢字N2・スピードマスター聴解N2・ポイント＆プラクティス聴解N2					
成績評価方法	・期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					

	テーマ	授業内容
1回	漢字 聴解	漢字：ステップ1　第1回＋第4回　※新完全マスター漢字N2より 聴解：「課題理解」のスキルを学ぶ
2回	漢字 聴解	漢字：ステップ1　第2回＋第5回　※新完全マスター漢字N2より 聴解：「ポイント理解」のスキルを学ぶ
3回	漢字 聴解	漢字：ステップ1　第3回＋第6回　※新完全マスター漢字N2より 聴解：「概要理解」のスキルを学ぶ
4回	漢字 聴解	漢字：ステップ1　第1回＋第4回　※新完全マスター漢字N2より 聴解：「即時応答」「統合理解」のスキルを学ぶ
5回	漢字 聴解	漢字：ステップ1　第7回・第8回　※新完全マスター漢字N2より 聴解：「課題理解」のスキルを学ぶ
6回	漢字 聴解	漢字：ステップ1　第9回・第10回　※新完全マスター漢字N2より 聴解：「ポイント理解」のスキルを学ぶ
7回	漢字 聴解	漢字：ステップ1　第11回・第12回　※新完全マスター漢字N2より 聴解：「概要理解」のスキルを学ぶ
8回	漢字 聴解	漢字：ステップ1　第13回・第14回　※新完全マスター漢字N2より 聴解：「即時応答」「統合理解」のスキルを学ぶ
9回	漢字 聴解	漢字：ステップ2　第15回　※新完全マスター漢字N2より 聴解：「課題理解」のスキルを学ぶ
10回	漢字 聴解	漢字：ステップ2　第16回　※新完全マスター漢字N2より 聴解：「ポイント理解」のスキルを学ぶ
11回	漢字 聴解	漢字：ステップ2　第17回　※新完全マスター漢字N2より 聴解：「概要理解」のスキルを学ぶ
12回	漢字 聴解	漢字：ステップ2　第18回　※新完全マスター漢字N2より 聴解：「即時応答」「統合理解」のスキルを学ぶ
13回	漢字 聴解	漢字：ステップ2　第19回　※新完全マスター漢字N2より 聴解：「課題理解」のスキルを学ぶ
14回	漢字 聴解	漢字：ステップ2　第20回　※新完全マスター漢字N2より 聴解：「ポイント理解」のスキルを学ぶ
15回	漢字 聴解	漢字：ステップ2　第21回　※新完全マスター漢字N2より 聴解：第1回模擬試験→解答

対象学年	1年	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科	
科目名	日本語能力試験対策Ⅱ（聴解・漢字）				クラス	UV
担当講師（フルネーム）	鶴田ひろみ				実務経験	無
授業概要（内容）	JLPT対策　N3　聴解　・漢字				授業形態	講義
到達目標	能力試験においての合格、 自然に近い会話を聞いて理解できるようになる。最低限の漢字の読みと表記ができるようになること					
使用テキスト	N3漢字　スピードマスター					
成績評価方法	・期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					

	テーマ	授業内容
1回	ポイントになる会話を聞き取る / 場面で使用される漢字の習得	聴解：課題理解　1～4　ポイント理解　1～2　話し言葉の音の変化、文末、イントネーションの注意、説明 漢字：空港で「飛ぶ～港　」熟語の読み・意味　　ドリルA
2回	ポイントになる会話を聞き取る / 場面で使用される漢字の習得	前回導入の漢字の確認テスト 聴解：課題理解　5～8　ポイント理解 漢字：空港で「預～査」熟語の読み・意味　使用　ドリルB・C
3回	ポイントになる会話を聞き取る / 場面で使用される漢字の習得	前回実施テストFB / 前回導入の漢字の確認テスト 聴解：課題理解　9～11ポイント理解　4 漢字：飛行機の中で①「満～号　」熟語の読み・意味・使用　ドリルA
4回	ポイントになる会話を聞き取る / 場面で使用される漢字の習得	前回実施テストFB / 前回導入の漢字の確認テスト 聴解：課題理解　12～14ポイント理解　5 漢字：飛行機の中で①「路～窓」熟語の読み・意味・使用　ドリルB・C
5回	ポイントになる会話を聞き取る / 場面で使用される漢字の習得	前回実施テストFB / 前回導入の漢字の確認テスト 聴解：課題理解　15～16　ポイント理解　6～7 漢字：飛行機の中で②「押～組」熟語の読み・意味　　ドリルA
6回	ポイントになる会話を聞き取る / 場面で使用される漢字の習得	前回実施テストFB / 前回導入の漢字の確認テスト 聴解：ポイント理解　8～9　発話表現　1～4　話し言葉の確認　場面の確認 漢字：飛行機の中で②「確～遊」熟語の読み・意味　ドリルB・C
7回	ポイントになる会話を聞き取る / 場面で使用される漢字の習得	前回実施テストFB / 前回導入の漢字の確認テスト 聴解：ポイント理解　10～11　発話表現　5～8　話し言葉の確認　場面の確認 漢字：飛行機の中で③「現～寝」熟語の読み・意味　ドリル　A
8回	ポイントになる会話を聞き取る / 場面で使用される漢字の習得 /時間をかけずにポイントを掴む練習	前回実施テストFB / 前回導入の漢字の確認テスト 聴解：ポイント理解　11～12　発話表現9～10　　即時応答　1～3　話し言葉の確認　場面の確認 漢字：飛行機の中で③「読～代」熟語の読み・意味　場面の確認　ドリル　B・C
9回	ポイントになる会話を聞き取る / 場面で使用される漢字の習得 /時間をかけずにポイントを掴む練習	前回実施テストFB / 前回導入の漢字の確認テスト 聴解：ポイント理解　13～14　発話表現13～14　即時応答　7～9　話し言葉の確認　場面の確認 漢字：日本の空港で「係～修　」熟語の読み・意味　場面の確認　ドリル　A
10回	ポイントになる会話を聞き取る / 場面で使用される漢字の習得 /時間をかけずにポイントを掴む練習	前回実施テストFB / 前回導入の漢字の確認テスト 聴解：ポイント理解　15～17　発話表現15～16　即時応答　10～12話し言葉の確認　場面の確認 漢字：空港で「留～替　」　熟語の読み・意味　場面の確認　ドリル　B・C
11回	ポイントになる会話を聞き取る / 場面で使用される漢字の習得 /時間をかけずにポイントを掴む練習	前回実施テストFB / 前回導入の漢字の確認テスト 聴解：課題理解　1～4　ポイント理解　1～2　話し言葉の音の変化、文末、イントネーションの注意、説明 漢字：UNIT1まとめ問題A・B　実施　FB
12回	ポイントになる会話を聞き取る / 場面で使用される漢字の習得 /時間をかけずにポイントを掴む練習	UNIT　1　復習テスト 聴解：概要理解　問題3　1～4　　発話表現17～18
13回	ポイントになる会話を聞き取る / 場面で使用される漢字の習得 /時間をかけずにポイントを掴む練習	漢字復習テストFB 聴解：概要理解　問題3　5～9 漢字：駅のホームで「過～線　」　熟語の読み・意味　場面の確認　ドリル　A
14回	ポイントになる会話を聞き取る / 場面で使用される漢字の習得 /時間をかけずにポイントを掴む練習	前回の漢字の確認テスト 聴解：概要理解　問題3　10～16　即時応答13～14 漢字：空港で「飛ぶ～港　」熟語の読み・意味
15回	模擬試験	聴解・漢字模擬試験実施

対象学年	1・2・3年共通	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科
科目名	日本語能力試験対策Ⅲ（文法）			クラス	UVTS
担当講師（フルネーム）	鶴田ひろみ			実務経験	無
授業概要（内容）	JLPT対策　N1　文法 JLPT対策　N1　語彙			授業形態	講義
到達目標	能力試験合格を目指す、 テスト合格のみではなくN1の語彙、文法をビジネス、または生活の場面において使用（表記も含め）できるようにする				
使用テキスト	新完全マスター　N1　／　　パーワードリルN1語彙				
成績評価方法	・期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				

	テーマ	授業内容
1回	N2習得度の確認及びN1文法・語彙の導入　復習をかねてHWの実施	N2がどの程度習得できているかを確認するための30分程度のテスト実施（語彙・文法）後日FB 文法第一部文の文法　1, 2を導入、FB、練習　　HW、文作 語彙、パワードリル第一回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
2回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法・語彙　HWのFB　、テストのFB テストによってN2の取りこぼしをチェックしN2の補足をしながら、N1文法、語彙の授業を進める 文法P8-9　文型3～6の実施、FB、練習　　語彙。パワドリ第2回　実施FB　　語彙、文法とも文作HW
3回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB、P10～11の練習問題実施　FB 文法、2課　文型1, 2導入　練習　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第3回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
4回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB　　2課　文型3, 4, 5　導入　練習 文法、P14～15練習問題実施、FB　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第4回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
5回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB　　3課　P16　文型　1～3　　導入　練習　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第4回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
6回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB　　3課　P17　文型　4～5　　導入　練習 P18～19練習問題実施、FB　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第5回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
7回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB　　4課　文型　1～4　導入　練習 P22～23練習問題実施、FB　　文作HW　／　P24～25問題 語彙、HWFB　、パワードリル第6回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
8回	既習範囲の復習テスト実施	文法　P24～251～4課問題実施FB後　1～4課までの確認テスト実施 語彙　第5回までの確認テスト実施 前回HWFB
9回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、　HWFB　　5課　文型　1～3導入　練習　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第7回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作 テストFB（文法・語彙）
10回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB　　5課文型　4～5導入　練習　　P28～29問題実施FB 文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第8回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
11回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法　HWFB　6課　文型1～3　導入、練習　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第9回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。　文作HW
12回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法　HWFB　6課　文型4～5　導入、練習　　P32～33問題実施FB　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第10回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。　文作HW
13回	語彙既習範囲復習テスト	文法　HWFB　7課　文型1～3導入、練習　　P35問題実施　　文作HW 語彙　HWFB　6～10回　復習テスト
14回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法　HWFB　8課　文型1～3導入、練習　　文作HW 語彙、復習テストFB 語彙、HWFB　、パワードリルp18-19、P30～31　問題実施　FB
15回	模擬試験実施	文法・語彙　模擬試験の実施 その場で答え合わせのみ実施

対象学年	1年	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科	
科目名	日本語能力試験対策Ⅲ（文法）				クラス	UV③N2
担当講師（フルネーム）	古賀　ゆかり				実務経験	有（ブライダル業界勤務歴）
授業概要（内容）	日本語能力検定試験N2対策 N2文法の使い方を確認し、問題を解く				授業形態	講義
到達目標	日本語能力検定試験N2 合格					
使用テキスト	TRY！日本語能力試験N2（アスク出版）					
成績評価方法	・期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					

	テーマ	授業内容
1回	N2文法	授業の進め方・評価方法について TRY！日本語能力試験N2　1課スタッフ募集のお知らせ
2回	N2文法	TRY！日本語能力試験N2 2課転任のあいさつ（1） パワードリル第1回
3回	N2文法	TRY！日本語能力試験N2 2課転任のあいさつ（1）（2）
4回	N2文法	TRY！日本語能力試験N2 3課ホテルの仕事
5回	N2文法	TRY！日本語能力試験N2 4課台風情報
6回	N2文法	TRY！日本語能力試験N2 5就職活動（1） パワードリル第3回
7回	N2文法	TRY！日本語能力試験N2 5就職活動（1）（2）
8回	N2文法	TRY！日本語能力試験N2 6苦労した5年間（1）（2）
9回	N2文法	TRY！日本語能力試験N2 6苦労した5年間（2） パワードリル第5回
10回	模擬試験	
11回	模擬試験のFB	
12回	N2文法	TRY！日本語能力試験N2 7オオカミと生態系（1）
13回	N2文法	TRY！日本語能力試験N2 7オオカミと生態系（1）（2） 復習
14回	期末テスト	
15回	期末テストFB	

対象学年	1年	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科	
科目名	日本語能力試験対策Ⅲ（文法）				クラス	UV
担当講師（フルネーム）	脇谷奈々				実務経験	無
授業概要（内容）	日本語能力試験 N3 文法対策 予習を前提として授業で確認、問題を解き、復習テストで定着を目指す				授業形態	講義
到達目標	日本語能力試験 N3 合格					
使用テキスト	TRY！日本語能力試験 N3					
成績評価方法	期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					

	テーマ	授業内容
1回	N3 文法	授業の進め方、評価方法について
2回	N3 文法	文法導入・練習問題
3回	N3 文法	文法導入・練習問題
4回	N3 文法	文法導入・練習問題
5回	N3 文法	文法導入・練習問題
6回	N3 文法	文法導入・練習問題
7回	N3 文法	文法導入・練習問題
8回	N3 文法	文法導入・練習問題
9回	N3 文法	文法導入・練習問題
10回	模擬テスト	模擬テスト
11回	模擬テストのFB	模擬テストのフィードバック
12回	N3 文法	文法導入・練習問題
13回	期末テスト直前対策	期末テスト前の対策
14回	期末テスト	期末テスト（授業中に期末テストをします）
15回	前期の総まとめ	期末テストのフィードバック 前期の総復習

対象学年	1・2・3年共通	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科
科目名	日本語能力試験対策Ⅳ（読解）			クラス	UVST
担当講師（フルネーム）	脇谷奈々			実務経験	無
授業概要（内容）	日本語能力試験 N1 読解対策 読解問題を解く			授業形態	講義
到達目標	日本語能力試験 N1 合格				
使用テキスト	N1 読解 スピードマスター				
成績評価方法	・期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				

	テーマ	授業内容
1回	N1 読解	授業の進め方、評価方法について 読解問題の解き方のポイント
2回	N1 読解	読解問題を解き、解答を確認、解説
3回	N1 読解	読解問題を解き、解答を確認、解説
4回	N1 読解	読解問題を解き、解答を確認、解説
5回	N1 読解	読解問題を解き、解答を確認、解説
6回	N1 読解	読解問題を解き、解答を確認、解説
7回	N1 読解	読解問題を解き、解答を確認、解説
8回	N1 読解	読解問題を解き、解答を確認、解説
9回	N1 読解	読解問題を解き、解答を確認、解説
10回	模擬テスト	模擬テスト
11回	模擬テストのFB	模擬テストのフィードバック
12回	N1 読解	読解問題を解き、解答を確認、解説
13回	期末テスト直前対策	期末テスト前の対策
14回	期末テスト	期末テストの実施（授業中に期末テストを行います）
15回	前期の総まとめ	期末テストのフィードバック 前期の総復習

対象学年	1年	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科	
科目名	日本語能力試験対策Ⅳ（読解）				クラス	UV③N2
担当講師（フルネーム）	古賀　ゆかり				実務経験	有（ブライダル業界勤務歴）
授業概要（内容）	日本語能力検定試験N2読解対策 できるだけ多くの読解問題を解き解き方を身に付ける				授業形態	講義
到達目標	日本語能力検定試験N2 合格					
使用テキスト	・プリント					
成績評価方法	・期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					

	テーマ	授業内容
1回	N2読解	授業の進め方・評価方法について 読解問題を解くポイント（スピードマスター） 語彙の確認　キーワードの見つけ方　速読の練習
2回	N2読解	【短文】（対比・言い換え・比喩） 確認テストとFB 語彙の確認　キーワードの見つけ方　速読の練習
3回	N2読解	【中文】（疑問提示文） 確認テストとFB 語彙の確認　キーワードの見つけ方　速読の練習
4回	N2読解	【長文】 確認テストとFB 語彙の確認　キーワードの見つけ方　速読の練習
5回	N2読解	とりあえず能力試験　N2読解　第1回 語彙の確認　キーワードの見つけ方　速読の練習
6回	N2読解	【統合理解】（主張表現・疑問代名詞・指示語） 確認テストとFB 語彙の確認　キーワードの見つけ方　速読の練習
7回	N2読解	【情報検索】（下線部の意味を問う・理由を問う・例を問う） 確認テストとFB 語彙の確認　キーワードの見つけ方　速読の練習
8回	N2読解	とりあえず能力検定　N2読解　第2回 語彙の確認　キーワードの見つけ方　速読の練習
9回	N2読解	あなたの弱点がわかる！第一回とFB 語彙の確認　キーワードの見つけ方　速読の練習
10回	模擬試験	
11回	模擬試験のFB	
12回	N2読解	とりあえず能力検定 N2読解 第3回 語彙の確認　キーワードの見つけ方　速読の練習
13回	N2読解	確認テストとFB 語彙の確認　キーワードの見つけ方　速読の練習
14回	期末テスト	
15回	期末テストFB	

対象学年	1年	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科	
科目名	日本語能力試験対策 Ⅳ(読解)				クラス	UV
担当講師（フルネーム）	鶴田ひろみ				実務経験	無
授業概要（内容）	N3 読解				授業形態	講義
到達目標	能力試験においての合格、 日常生活において書類等を読んで理解できるようになる					
使用テキスト	必ずできる読解N3					
成績評価方法	・期末試験50% 平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					

	テーマ	授業内容
1回	ウオーミングUP1～3	文末表現と接続表現の説明（ウオーミングUP） 語彙の確認 指示語等の確認
2回	ウオーミングUP 1～3	文書とキーワード 復習ドリル 語彙の確認 HW 次回の語彙の読み、意味を調べる
3回	実戦練習 短文 /情報検索 ウオーミングUP1～3	短文 内容理解 問題1～5
4回	実戦練習 短文/中文/.情報検索	短文 内容理解 問題6～7 中文 内容理解 問題 1 情報検索 問題1 HW次回の語彙の読み、意味を調べる
5回	実戦練習 短文 /中文/情報検索	短文 内容理解 問題8～9 中文 内容理解 問題 2 情報検索 問題2 HW次回の語彙の読み、意味
6回	実戦練習 短文 /中文/情報検索	短文 内容理解 問題10～11 中文 内容理解 問題 3 情報検索 問題3 HW次回の語彙の読み、意味
7回	実戦練習 短文 /中文/情報検索	短文 内容理解 問題12～13 中文 内容理解 問題 4 情報検索 問題4 HW次回の語彙の読み、意味
8回	実戦練習 短文 /中文/情報検索 /長文	短文 内容理解 問題 14 中文 内容理解 問題 5 情報検索 問題5 長文 内容理解 問題 1 （長文に慣れさせるために、読み方のポイントなどを指導） HW語彙の読み、意味
9回	実戦練習 短文 /中文/情報検索 /長文	短文 内容理解 問題 15 中文 内容理解 問題 6 情報検索 問題6 長文 内容理解 問題 2 HW語彙の読み、意味
10回	実戦練習 短文 /中文/情報検索 /長文	短文 内容理解 問題 16 中文 内容理解 問題 7 情報検索 問題7 長文 内容理解 問題 3 HW語彙の読み、意味
11回	実戦練習 短文 /中文/情報検索 /長文	短文 内容理解 問題 17 中文 内容理解 問題 8 情報検索 問題8 長文 内容理解 問題 4 HW語彙の読み、意味
12回	実戦練習 短文 /中文/情報検索 /長文	短文 内容理解 問題 18 中文 内容理解 問題 9 情報検索 問題9 長文 内容理解 問題 5 HW語彙の読み、意味
13回	実戦練習 短文 /中文/情報検索 /長文	短文 内容理解 問題 19 中文 内容理解 問題 10 情報検索 問題10 長文 内容理解 問題 6 HW語彙の読み、意味
14回	実戦練習 短文 /中文/情報検索 /長文	短文 内容理解 問題 20 中文 内容理解 問題 11 情報検索 問題11 長文 内容理解 問題 7
15回	模擬試験	JLPT試験練習

対象学年	1年	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科	
科目名	日本文化				クラス	UV
担当講師（フルネーム）	前田　恭子				実務経験	有（エアライン業界勤務歴）
授業概要（内容）	日本の文化、社会事情について学ぶ				授業形態	講義
到達目標	日本文化や日本人の考え方への理解を深める					
使用テキスト	「知っていますか　日本のこと」（JASSO日本語教育センター）					
成績評価方法	・期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					

	テーマ	授業内容
1回	オリエンテーション 学校生活のルール	授業内容、評価方法の説明 自己紹介 学校生活の中で守るべきマナーやルールがあることを理解する
2回	日本人の名前(1)	日本人の名前の構造を知る 日本人に多い名字と成り立ちを知る
3回	日本人の名前(2)	日本人の名前を聞いて性別が推測できるようになる 名字の使われ方や名前の呼ばれ方から、日本人の人間関係を理解する
4回	漫画・アニメの文化	日本人と漫画・アニメの関わり方を理解する 漫画の読み方を理解する 漫画を通して擬音語・擬態語を理解する
5回	日本人の日常生活	日常生活の中で状況や相手によって配慮すべきマナー・習慣・ルールがあることを知る 相手に失礼にあたる行為やトラブルを避け、日本人と円滑な人間関係を保てるようにする
6回	季節と対策	日本の季節を知り、体調を崩すことなく快適な生活を送れるようにする
7回	日本の医療制度(1)	様々な症状からどの診療科へ行くべきか理解する
8回	日本の医療制度(2)	病院にかかるための手順を理解する（受付） 問診票に記入できるようにする 受付での会話をスムーズにできるようにする
9回	日本の医療制度(3)	病院にかかるための手順を理解する（診察） 自分の症状を伝えることができるようにする
10回	日本の医療制度(4)	病院にかかるための手順を理解する（会計～薬局） 会計での会話をスムーズにできるようにする
11回	言葉づかい(1)	場面・相手によって言葉を使い分けることができるようになる （依頼／誘い／断り／質問／謝罪）
12回	言葉づかい(2)	場面・話し相手に応じて正しい言葉の選択ができるようになる
13回	言葉づかい(3)	尊敬語・謙譲語について復習し、正しく使えるようになる
14回	前期まとめ	前期に学んだことを復習して、期末試験に備える
15回	前期期末試験	学んだ知識を定着させるために期末試験を実施する

対象学年	1年	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科	
科目名	日本語コミュニケーション				クラス	U・V
担当講師（フルネーム）	平賀　淳子				実務経験	有（鉄道業界勤務歴）
授業概要（内容）	・様々な場面を想定した会話練習を通して日本の文化を理解を深めながら生活に必要なコミュニケーションを学ぶ。				授業形態	講義
到達目標	対話する相手や状況に応じた、よりよいコミュニケーションが取れるようになる。					
使用テキスト	中級からの人とつながる日本語会話					
成績評価方法	・期末テスト50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					

	テーマ	授業内容
1回	オリエンテーション 挨拶・自己紹介①	オリエンテーション（授業についての説明/授業を受けるときの約束） 挨拶の基本 自己紹介
2回	挨拶・自己紹介②	前回の振り返り 自己紹介
3回	電話をかける/メールを送る	電話のかけ方の基本 メールの送受信の基本
4回	誘う・誘われる①	前回の振り返り 相手の気持ちを配慮して誘う・誘われる　/　ロールプレイ
5回	誘う・誘われる②	前回の振り返り 相手の気持ちを配慮して誘う・誘われる　/　ロールプレイ 小テスト
6回	謝る・謝られる①	前回の振り返り 気持ちを配慮して謝る・謝られる　/　ロールプレイ
7回	謝る・謝られる②	前回の振り返り 気持ちを配慮して謝る・謝られる　/　ロールプレイ 小テスト
8回	伝言を頼む・する①	前回の振り返り わかやすく伝言を頼む・する　/　ロールプレイ
9回	伝言を頼む・する②	前回の振り返り わかやすく伝言を頼む・する　/　ロールプレイ 小テスト
10回	説明をする・求める①	前回の振り返り わかりやすく料理の説明をする・求める　/　ロールプレイ
11回	説明をする・求める②	前回の振り返り わかりやすく料理の説明をする・求める　/　ロールプレイ 小テスト
12回	頼む・頼まれる①	前回の振り返り 気持ちを配慮して頼む・頼まれる　/　ロールプレイ
13回	頼む・頼まれる②	前回の振り返り 気持ちを配慮して頼む・頼まれる　/　ロールプレイ 小テスト
14回	期末テスト	期末テスト
15回	前期のまとめ	確認テスト返却 前期のまとめ

対象学年	1年	学期	前期のみ	学科	国際ホテルマネジメント科	
科目名	日本地理				クラス	UV
担当講師(フルネーム)	牟田口　真理子				実務経験	有(旅行業界勤務歴)
授業概要(内容)	将来日本の観光業界で働くことを目指すうえで知っておきたい日本地理を学ぶ。				授業形態	講義
到達目標	日本の地理的な特性や地域ごとの風土を学ぶ。					
使用テキスト	地図でよくわかる都道府県大百科　JTBパブリッシング					
成績評価方法	・期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					

	テーマ	授業内容
1回	日本ってこんなところ	日本の面積・人口・人口密度について 日本の最北端・最東端・最南端・最西端について 日本の地方区分について
2回	日本の世界遺産/北海道	日本の世界遺産について(東日本) 北海道はこんなところ 北海道の地形・都市名・観光的特色
3回	日本の世界遺産/東北・青森県	日本の世界遺産について(西日本) 東北地方について 青森県の地形・都市名・観光的特色
4回	日本の交通/岩手県・宮城県	日本の鉄道について 岩手県・宮城県はこんなところ 岩手県・宮城県の地形・都市名・観光的特色
5回	日本の交通/秋田県・山形県	日本の空港路線について 島を結ぶ橋について 秋田県・山形県の地形・都市名・観光的特色
6回	日本のご当地グルメ/福島県/北海道～東北まで確認テスト	日本のご当地グルメについて(東日本) 岩手県・宮城県はこんなところ 福島県の地形・都市名・観光的特色
7回	日本のご当地グルメ/関東・茨城県	日本のご当地グルメについて(西日本) 関東地方はこんなところ 茨城県の地形・都市名・観光的特色
8回	日本の農業/栃木県・群馬県	日本の農業について 栃木県・群馬県はこんなところ 栃木県・群馬県の地形・都市名・観光的特色
9回	日本の水産業・畜産業・工業/埼玉県・千葉県	日本の水産業・畜産業・工業について 埼玉県・千葉県はこんなところ 埼玉県・千葉県の地形・都市名・観光的特色
10回	日本の山地/東京都・神奈川県	日本の山地について 東京都・神奈川県はこんなところ 東京都・神奈川県の地形・都市名・観光的特色
11回	日本の川/中部地方・新潟県	日本の平野川湖について 中部地方はこんなところ 新潟県の地形・都市名・観光的特色
12回	日本の気候/富山県・石川県	日本の気候について 富山県・石川県はこんなところ 富山県・石川県の地形・都市名・観光的特色
13回	日本の祭り/福井県・山梨県	日本の祭りについて 福井県・山梨県はこんなところ 福井県・山梨県の地形・都市名・観光的特色
14回	日本の温泉/岐阜県・静岡県・愛知県	日本の温泉について 岐阜県・静岡県・愛知県はこんなところ 岐阜県・静岡県・愛知県の地形・都市名・観光的特色
15回	まとめ・期末試験	まとめ 期末試験 1～14回　ノート確認

対象学年	1年	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科	
科目名	観光業界研究				クラス	U V
担当講師（フルネーム）	甲斐 奈奈				実務経験	有（鉄道業界勤務歴）
授業概要（内容）	観光業界の基礎知識と実務を学ぶ				授業形態	講義＆演習
到達目標	観光業界の基礎知識を理解し、実務スキルと伝える力を身につける					
使用テキスト	適宜 プリント配布、学校PC使用					
成績評価方法	・期末試験50%　・平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					

	テーマ	授業内容
1回	オリエンテーション	・ペアワーク ・授業の進め方、ルール ・評価方法の説明 など
2回	観光立国とインバウンド	・観光立国 ・インバウンド
3回	日本の宿泊施設	・前回の振り返り ・宿泊施設の種類 ・泊まってみたい宿泊施設を調べよう
4回	日本の宿泊施設	・前回の振り返り ・調べた宿泊施設を紹介してみよう
5回	航空業界知識	・前回の振り返り ・空港コード（3レター）、航空会社コード（2レター） ・空港での手続き
6回	航空業界知識	・前回の振り返り ・福岡空港から就航する国際線 ・空港で働く人々
7回	航空業界知識	・前回の振り返り ・航空業界について学んだことを発表しよう（グループワーク）
8回	交通業界知識	・前回の振り返り ・西鉄電車 ・西鉄バス
9回	交通業界知識	・前回の振り返り ・JR各社 ・観光列車
10回	交通業界知識	・前回の振り返り ・交通業界について学んだことを発表しよう（グループワーク）
11回	観光地・観光スポット	・前回の振り返り ・福岡県で人気の観光地 （太宰府天満宮、福岡タワー、キャナルシティ博多、櫛田神社）
12回	観光地・観光スポット	・前回の振り返り ・全国で人気の観光スポット、テーマパーク （東京タワー、富士山、ハウステンボス）
13回	観光地・観光スポット	・前回の振り返り ・観光地について学んだことを発表しよう（グループワーク）
14回	期末試験	・前回の振り返り ・前期授業内容に関する 知識の確認
15回	まとめ	・前期授業全体の振り返り

対象学年	1年	学期	通年（前期）	学科	ホテル・ブライダル科,国際ホテルマネジメント科
科目名	ホテル英会話			クラス	E,U,V
担当講師（フルネーム）	加藤亜希、日高郁子、中牟田登喜枝			実務経験	有（ホテル業界勤務歴）
授業概要（内容）	接客英語の基本表現を学ぶ ホテル各部門の業務内容に沿った英語表現を学ぶ			授業形態	講義
到達目標	ホテルでの基本的な業務対応を英語でできるようになる				
使用テキスト	ホテル英会話I　基礎編				
成績評価方法	・筆記試験50%　会話テスト・提出物・平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				

	テーマ	授業内容
1回	オリエンテーション	授業内容、評価方法、筆記・会話テストについて 英語で自己紹介 ホテル英会話の特徴を知る
2回	Lesson1 Greetings	ホテルの状況に応じた挨拶を知ろう
3回	Lesson1 Greetings	ロールプレーで挨拶を身に着けよう 言い換え練習をする
4回	Lesson2 Polite expressions	Lesson 1復習テスト 丁寧な英語で注文取りの練習
5回	Lesson2 Polite expressions	丁寧な英語で質問に答えたりお願いをしてみよう
6回	Lesson2 Polite expressions	お客様の言われていることがわからない時の対処法
7回	Lesson3 Expressing thanks and appology	Lesson 2復習テスト 感謝、謝罪の表現を学ぶ
8回	Lesson3 Expressing thanks and appology	ロールプレーで感謝、謝罪表現を身に着けよう 言い換え練習をする
9回	Lesson4 Expressing numbers	Lesson 3復習テスト 時間、営業時間の言い方を学ぶ
10回	Lesson4 Expressing numbers	階数の表現 部屋番号の言い方
11回	Lesson4 Expressing numbers	電話番号の言い方 金額の言い方
12回	Lesson5 doorman	Lesson 4復習テスト ゲスト送迎時の表現
13回	Lesson5 doorman	館内、ホテル近郊の案内表現
14回	Lesson5 doorman	市内案内 Lesson 5復習テスト
15回	前期まとめ	前期復習筆記テスト

対象学年	1年	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント 科	
科目名	コンピュータ				クラス	U・V
担当講師（フルネーム）	乙咩 清美				実務経験	有（通信業界勤務歴）
授業概要（内容）	タイピング、ビジネスレター（文書、メール等）を繰り返し練習する。 日本のパソコンが問題なく扱えるようになる。				授業形態	講義＆演習
到達目標	キーボード操作のマスター。誤字脱字なく、形式にのっとった日本のビジネスレターができるようになる。					
使用テキスト	技術評論社 留学生のためのWord/Excel/PowerPoint入門					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					

	テーマ	授業内容
1回	IT基礎	OAルームの使用について 授業の進め方・その他の確認、ファイルとフォルダの操作・クラウドについて ウィンドウズについて、タイピングスキルチェック、自己紹介カードの入力
2回	Word基礎	キーボード操作（様々な入力方法やショートカットキーの活用） ファイル、フォルダの管理 タイピング練習（ひらがな・カタカナ・50音・カタカナ語・単語・短文）
3回	Word基礎	キーボード操作（キーボードの使用、変換と予測変換の使い分け） ファイル、フォルダの管理 タイピング練習（ひらがな・カタカナ・50音・カタカナ語・単語・短文）
4回	Word基礎	キーボード操作（キーボードの使用、変換と予測変換の使い分け） ファイル、フォルダの管理 タイピング練習（ひらがな・カタカナ・50音・カタカナ語・単語・短文）
5回	Word基礎	タイピング練習 短文入力 ビジネス文書作成（社内文書）
6回	Word基礎	タイピング練習 短文入力 ビジネス文書作成（社内文書）
7回	Word基礎	タイピング練習 短文入力 ビジネス文書作成（社内文書）
8回	Word基礎	タイピング練習 短文入力 ビジネス文書作成（社内文書）
9回	Word基礎	タイピング練習 短文入力 ビジネス文書作成（社内文書）
10回	Word基礎	タイピング練習 ビジネス文書作成（社外文書） ※ビジネス文書の基本、箇条書きなど
11回	Word基礎	タイピング練習 ビジネス文書作成（社外文書） ※送付状やお礼状の練習
12回	Word基礎	タイピング練習 ビジネス文書作成（チラシ・ポスター作成） ※画像の挿入、図形描画・ワードアートなど
13回	Word基礎	タイピング練習 ビジネス文書作成（チラシ・ポスター作成） ※画像の挿入、図形描画・ワードアートなど
14回	Word基礎	タイピング練習 ビジネス文書作成（ポストカード作成） ※画像の挿入、図形描画・ワードアートなど
15回	前期期末試験	前期期末試験実施

対象学年	1年	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科	
科目名	ビジネスマナー				クラス	UVクラス
担当講師（フルネーム）	池田　香織				実務経験	有（鉄道業界勤務歴）
授業概要（内容）	ビジネスマナー、コミュニケーションについて学び社会人になるための準備をする。				授業形態	講義＆演習
到達目標	日本社会で仕事をする上で必要な態度や行動を学ぶ。					
使用テキスト	ビジネスマナーワークブック(西文社)・グローバル人材ビジネス実務検定4級問題集					
成績評価方法	・小テスト・提出物50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	2 期末試験なし					

	テーマ	授業内容
1回	なぜビジネスマナーを学ぶのか	この授業を受けるときの約束について 「マナー」とは何か考えてみよう 「マナー」と「エチケット」の違い
2回	あいさつとおじぎ	あいさつの意味と大切さ 第一印象を決めるあいさつ 表情や態度の重要性
3回	あいさつとおじぎ	さまざまな場面でのあいさつ言葉 立ち姿とお辞儀
4回	あいさつとおじぎ	あいさつとおじぎを出来るようになる あいさつ実技テスト
5回	身だしなみ、立ち居振る舞い	身だしなみとおしゃれ ※スーツを着て受講のこと
6回	身だしなみ、立ち居振る舞い	立ち居振る舞いの基本 立ち方、座り方、歩き方、物の渡し方、方向の示し方、前傾姿勢 立ち居振る舞い実技テスト
7回	言葉遣い・敬語	敬語について学ぶ① 敬語の種類・使い方 敬語の誤り
8回	言葉遣い・敬語	敬語について学ぶ② 接遇用語について学ぶ 言葉遣いの間違い探し
9回	言葉遣い・敬語	来客応対の言葉遣いを学ぶ 接客をやってみよう
10回	指示の受け方、報告・連絡・相談	職場でのコミュニケーション 指示を受ける 報告・連絡・相談
11回	電話応対	ビジネスの場での電話をかけ方の基本を身につける。
12回	電話応対	電話のロールプレイングをしよう。
13回	来客応対	ビジネス社会のルールやビジネスマナーの場での来客応対の基本を身につける
14回	訪問	ビジネス社会のルールやビジネスマナーの場での来客応対の基本を身につける
15回	接客販売	ビジネスの場での訪問の基本を身につける。

対象学年	1・2年共通	学期	通年（前期）	学科	ホテルブライダル科・国際マネジメント科
科目名	ソムリエ＆バーテンダー			クラス	E・T
担当講師（フルネーム）	水田　勇太			実務経験	有（ホテル業界勤務歴）
授業概要（内容）	酒類に興味を持ってもらい、レストラン・バー業務に活かすこと。 現場での業務が円滑に行える、お客様との会話のツールにする。			授業形態	講義＆演習
到達目標	バー・ラウンジにおける接客、お酒の基礎知識また、基本習得				
使用テキスト	ホテルテキスト料飲Ⅱ　バー・ラウンジ編				
成績評価方法	・期末試験70%　平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				

	テーマ	授業内容
1回	シラバス説明	前期講義概要、バー・ラウンジについて、ホスピタリティーとは
2回	酒類の定義と分類	酒類の詳細
3回	ワインの基礎知識	ワインの歴史、酒類
4回	ワイン用ブドウについて	ワイン用ブドウ栽培、栽培地域、土壌について
5回	スティルワインについて	スティルワインとは？　醸造について
6回	ワイン用ブドウ品種	ワイン用ブドウの種類と特徴。 ヴィンテージチャートの見方。
7回	フランスワインについて	フランスワイン概要、 主要産地の特徴
8回	フランスワインについて	フランスワイン概要、 主要産地の特徴
9回	イタリア、ドイツワイン	イタリア、ドイツワインの特徴
10回	その他ワイン産地	アメリカ、ニュージーランドなどのワインの特徴
11回	ワインと料理の相性	ソムリエの役割、マリアージュ、ペアリングについて
12回	ワインサービス実技	プレゼン、抜栓の練習
13回	ワインサービス実技	スパークリング、白、赤ワインのサーブ。 ソー、パニエ、デカンタージュ、エアレーションについて 期末試験について
14回	ワインサービス実技	ワインの表現、売上を上げるソムリエについて。 期末試験
15回	前期まとめ	解答、復習

対象学年	2年	学期	通年（前期）	学科	ホテル・ブライダル, 国際ホテルマネジメント
科目名	フロント・オフィス			クラス	A,T
担当講師（フルネーム）	中牟田登喜枝			実務経験	有(ホテル業界勤務歴)
授業概要（内容）	ホテル業界フロント経験者が実務経験をもとにフロントオフィース業務を解説			授業形態	講義
到達目標	基本業務知識を身につけ、ホテル全体の流れを理解する				
使用テキスト	ホテルテキスト宿泊I フロントオフィス編				
成績評価方法	・試験50% 実技・提出物・平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				

	テーマ	授業内容
1回	オリエンテーション	授業内容、評価方法、実技について フロントオフィスの意義と役割 フロントオフィスの組織と業務
2回	客室の種類	客室タイプ 料金シルテム
3回	リザベーション業務	予約業務の重要性 イールドマネジメント
4回	リザベーション業務	宿泊予約の種類 宿泊予約システム概要
5回	リザベーション業務	予約受付の流れ
6回	リザベーション業務	宿泊予約受付業務 ①電話予約の基本 ②キャンセルと変更 ③リザベーションカード作製 ④キャンセルチャージ
7回	リザベーション業務	インターネット予約業務 宿泊予約におけるその他の業務
8回	リザベーション業務	通常予約の演習 ①
9回	リザベーション業務	通常予約の演習 ②
10回	リザベーション業務	予約変更、キャンセル演習
11回	リザベーション業務	予約、顧客情報更新
12回	レセプション業務	レセプションサービス ルーム・アサイメント 接客マナー
13回	レセプション業務	チェッインの手順 レジストレーションカード記入方法
14回	レセプション業務	オーバーブッキングとダブルブッキングの対応方法 レイトチェンジとルームチェンジの処理方法
15回	前期まとめ	前期項目の復習

対象学年	2年	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント	
科目名	SPI対策				クラス	T
担当講師（フルネーム）	榎木田裕夫・山本真美				実務経験	有（旅行業界勤務歴）
授業概要（内容）	就職筆記試験対策　授業は非言語、言語を隔週で実施				授業形態	講義
到達目標	SPI（一般常識・時事問題を含む）、筆記試験が解ける学力の向上をめざします。					
使用テキスト	SPI基本問題集（大和書房）一般常識＆SPI					
成績評価方法	・期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					

	テーマ	授業内容
1回	言語①	就職筆記試験について 評価方法の説明 一般常識　世界各国の場所と情勢
2回	非言語①	SPI非言語の説明 四則計算（分数小数を使った計算演習）と一次方程式を解く
3回	言語②	SPI言語　二語の関係（原料） 一般常識　国際連合と地域協定
4回	非言語②	割合の問題を解く
5回	言語③	SPI言語　二語の関係（包含） 一般常識　G7とG20
6回	非言語③	金銭の問題（損益を求める基本問題　p.64）を解く
7回	言語④	SPI言語　二語の関係（用途） 一般常識　世界の産地産物と気候
8回	非言語④	金銭の問題（損益を求める標準問題　p.68）を解く
9回	言語⑤	SPI言語　二語の関係（機能） 一般常識　経済連携協定と域内人口
10回	非言語⑤	金銭の問題（精算を求める　p.76）を解く
11回	言語⑥	SPI言語　二語の関係（行為） 一般常識　経済
12回	非言語⑥	金銭の問題（分割払いの問題　p.82）を解く
13回	言語⑦	SPI言語　四字熟語 時事問題とのかかわり方 夏休みの課題説明
14回	非言語⑦	速度の問題（p.86）を解く
15回	前期期末試験	前期末試験　非言語・言語で30分の試験問題 残りの時間はSPI試験の模擬試験を実施

対象学年	1・2・3年共通	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科
科目名	日本語能力試験対策Ⅰ（語彙）			クラス	UVTS
担当講師（フルネーム）	鶴田ひろみ			実務経験	無
授業概要（内容）	JLPT対策　N1　文法 JLPT対策　N1　語彙			授業形態	講義
到達目標	能力試験合格を目指す、 テスト合格のみではなくN1の語彙、文法をビジネス、または生活の場面において使用（表記も含め）できるようにする				
使用テキスト	新完全マスター　N1　／　　パーワードリルN1語彙				
成績評価方法	・期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				

	テーマ	授業内容
1回	N2習得度の確認及びN1文法・語彙の導入　復習をかねてHWの実施	N2がどの程度習得できているかを確認するための30分程度のテスト実施（語彙・文法）後日FB 文法第一部文の文法　1, 2を導入、FB、練習　　HW、文作 語彙、パワードリル第一回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
2回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法・語彙　HWのFB　、テストのFB テストによってN2の取りこぼしをチェックしN2の補足をしながら、N1文法、語彙の授業を進める 文法P8-9　文型3～6の実施、FB、練習　　語彙。パワドリ第2回　実施FB　　語彙、文法とも文作HW
3回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB、P10～11の練習問題実施　FB 文法、2課　文型1, 2導入　練習　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第3回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
4回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB　　2課　文型3, 4, 5　導入　練習 文法、P14～15練習問題実施、FB　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第4回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
5回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB　　3課　P16　文型　1～3　　導入　練習　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第4回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
6回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB　　3課　P17　文型　4～5　　導入　練習 P18～19練習問題実施、FB　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第5回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
7回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB　　4課　文型　1～4　導入　練習 P22～23練習問題実施、FB　　文作HW　／　P24～25問題 語彙、HWFB　、パワードリル第6回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
8回	既習範囲の復習テスト実施	文法　P24～251～4課問題実施FB後　1～4課までの確認テスト実施 語彙　第5回までの確認テスト実施 前回HWFB
9回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、　HWFB　　5課　文型　1～3導入　練習　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第7回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作 テストFB（文法・語彙）
10回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB　　5課文型　4～5導入　練習　　P28～29問題実施FB 文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第8回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
11回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法　HWFB　6課　文型1～3　導入、練習　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第9回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。　文作HW
12回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法　HWFB　6課　文型4～5　導入、練習　　P32～33問題実施FB　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第10回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。　文作HW
13回	語彙既習範囲復習テスト	文法　HWFB　7課　文型1～3導入、練習　　P35問題実施　　文作HW 語彙　HWFB　6～10回　復習テスト
14回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法　HWFB　8課　文型1～3導入、練習　　文作HW 語彙、復習テストFB 語彙、HWFB　、パワードリルp18-19、P30～31　問題実施　FB
15回	模擬試験実施	文法・語彙　模擬試験の実施 その場で答え合わせのみ実施

対象学年	2・3年共通	学期	前期のみ	学科	国際ホテルマネジメント科
科目名	日本語能力試験対策Ⅰ（語彙）			クラス	TS
担当講師（フルネーム）	中村千春			実務経験	無
授業概要（内容）	日本語能力試験N2語彙			授業形態	講義
到達目標	日本語能力試験N2合格または同等レベルの日本語能力をつける				
使用テキスト	スピードマスター語彙N2				
成績評価方法	・期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				

	テーマ	授業内容
1回	N3復習 副詞	ウォーミングアップ―復習ドリル 26.副詞　導入・練習 1.小テスト（復習）
2回	副詞 形容詞①	26.副詞　ドリル 27.形容詞①　導入・練習 2.小テスト（復習）
3回	形容詞① 形容詞②	27.形容詞①　ドリル 28.形容詞②　導入・練習 3.小テスト
4回	形容詞② 動詞①	28.形容詞②　ドリル 29.動詞①　導入・練習 4.小テスト（復習）
5回	動詞① 動詞②	29.動詞①　ドリル 30.動詞②　導入・練習 5.小テスト（復習）
6回	動詞② いろいろな意味のある動詞①	30.動詞②　ドリル 31.いろいろな意味のある動詞①　導入・練習 6.小テスト（復習）
7回	いろいろな意味のある動詞① いろいろな意味のある動詞②	31.いろいろな意味のある動詞①　ドリル 32.いろいろな意味のある動詞②　導入・練習 7.小テスト（復習）
8回	いろいろな意味のある動詞② 動詞＋動詞(複合動詞)	32.いろいろな意味のある動詞②　ドリル 33.動詞＋動詞（複合動詞）　導入・練習 8.小テスト（復習）
9回	動詞＋動詞(複合動詞) 「～する」の形の動詞①	33.動詞＋動詞（複合動詞）　ドリル 34.「～する」の形の動詞①　導入・練習 9.小テスト（復習）
10回	「～する」の形の動詞① 「～する」の形の動詞②	34.「～する」の形の動詞①　ドリル 35.「～する」の形の動詞②　導入・練習 10.小テスト（復習）
11回	「～する」の形の動詞② 「～する」の形の動詞③	35.「～する」の形の動詞②　ドリル 36.「～する」の形の動詞③　導入・練習 11.小テスト（復習）
12回	「～する」の形の動詞③ カタカナの言葉①	36.「～する」の形の動詞③　ドリル 37.カタカナの言葉①　導入・練習 12.小テスト（復習）
13回	カタカナの言葉① カタカナの言葉②	37.カタカナの言葉①　ドリル 38.カタカナの言葉②　導入・練習 13.小テスト（復習）
14回	カタカナの言葉② カタカナの言葉③	38.カタカナの言葉②　ドリル 39.カタカナの言葉③　導入・練習 14.小テスト（復習）
15回	カタカナの言葉③	39.カタカナの言葉③　ドリル 模擬試験→解答

対象学年	2・3年共通	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科	
科目名	日本語能力検定対策Ⅲ（文法N3）				クラス	TS
担当講師（フルネーム）	松田裕美子				実務経験	無
授業概要（内容）	例文や文作成、双方向のやりとりを通じて、その文が表す機能やモダリティを学習する。				授業形態	講義
到達目標	正しい文の構造、文のモダリティが理解できる。やや抽象的な表現が理解でき、使うことができる。日本語能力試験N3に合格する。					
使用テキスト	TRY!日本語能力試験N3					
成績評価方法	・期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					

	テーマ	授業内容
1回	N3文法	・TRY!：１１－（１） ・毎月の練習問題 HW：
2回	N3文法	・TRY!：１１－（１）（２） ・毎月の練習問題 HW：
3回	N3文法	・TRY!：１１－（２） ・毎月の練習問題 HW：
4回	N3文法	・TRY!：10－（１） ・毎月の練習問題 HW：
5回	N3文法	・TRY!：10－（１）（２） ・毎月の練習問題 HW：
6回	N3文法	・TRY!：10－（２） ・毎月の練習問題 HW：
7回	N3文法	・TRY!:９－（１） ・毎月の練習問題 HW：
8回	N3文法	・TRY!：９－（２） ・毎月の練習問題 HW：
9回	N3文法	・TRY!:8 ・毎月の練習問題 HW：
10回	N3文法	・TRY：７－（１） ・毎月の練習問題 HW：
11回	N3文法	・TRY：７－（２） ・毎月の練習問題 HW：
12回	N3文法	・TRY：６－（１） ・毎月の練習問題 HW：
13回	N3文法	・TRY：６－（２） ・毎月の練習問題 HW：
14回	期末試験	・毎月の練習問題
15回	期末試験返却と半期のふりかえり	・毎月の練習問題

対象学年	1・2・3年共通	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科
科目名	日本語能力試験対策Ⅱ（聴解・漢字）			クラス	UVTS
担当講師（フルネーム）	脇谷奈々			実務経験	無
授業概要（内容）	日本語能力試験 N1 聴解・漢字対策 予習を前提として授業で確認、問題を解き、復習テストで定着を目指す			授業形態	講義
到達目標	日本語能力試験 N1 合格				
使用テキスト	N1 漢字 スピードマスター				
成績評価方法	・期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				

	テーマ	授業内容
1回	N1 聴解・漢字	授業の進め方、成績評価についての説明
2回	N1 聴解・漢字	UNIT1 衣食住 1. 食事①　2. 食事② 聴解
3回	N1 聴解・漢字	UNIT1 衣食住 3. 服　4. 大掃除 聴解
4回	N1 聴解・漢字	UNIT1 衣食住 5. 憧れの家　6. 暮らし 聴解
5回	N1 聴解・漢字	UNIT1 衣食住 まとめ問題A・B 聴解
6回	N1 聴解・漢字	UNIT2 仕事 1. 就職活動・職場　2. ビジネス会話 聴解
7回	N1 聴解・漢字	UNIT2 仕事 3. プレゼン　4. 手続き・書類 聴解
8回	N1 聴解・漢字	UNIT2 仕事 5. 仕事・ストレス　6. 人材・タイプ 聴解
9回	N1 聴解・漢字	UNIT2 仕事 まとめ問題A・B 聴解
10回	N1 聴解・漢字	UNIT2 仕事 1. 趣味・活動①　2. 趣味・活動②
11回	N1 聴解・漢字	UNIT2 仕事 3. 趣味・活動③　4. スポーツ観戦 聴解
12回	N1 聴解・漢字	UNIT2 仕事 5. 娯楽　まとめ問題A・B 聴解
13回	期末テスト直前対策	期末テスト前の対策
14回	期末テスト	期末テストの実施（授業中に期末テストを行います）
15回	前期の総まとめ	期末テストのフィードバック 前期の総復習

対象学年	2・3年共通	学期	前期のみ	学科	国際ホテルマネジメント科	
科目名	日本語能力検定対策Ⅲ（文法N3）				クラス	TS
担当講師（フルネーム）	松田裕美子				実務経験	無
授業概要（内容）	例文や文作成、双方向のやりとりを通じて、その文が表す機能やモダリティを学習する。				授業形態	講義
到達目標	正しい文の構造、文のモダリティが理解できる。やや抽象的な表現が理解でき、使うことができる。日本語能力試験N3に合格する。					
使用テキスト	TRY!日本語能力試験N3					
成績評価方法	・期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					

	テーマ	授業内容
1回	N3文法	・TRY!：１１－（１） ・毎月の練習問題 HW：
2回	N3文法	・TRY!：１１－（１）（２） ・毎月の練習問題 HW：
3回	N3文法	・TRY!：１１－（２） ・毎月の練習問題 HW：
4回	N3文法	・TRY!：10－（１） ・毎月の練習問題 HW：
5回	N3文法	・TRY!：10－（１）（２） ・毎月の練習問題 HW：
6回	N3文法	・TRY!：10－（２） ・毎月の練習問題 HW：
7回	N3文法	・TRY!:９－（１） ・毎月の練習問題 HW：
8回	N3文法	・TRY!：９－（２） ・毎月の練習問題 HW：
9回	N3文法	・TRY!:8 ・毎月の練習問題 HW：
10回	N3文法	・TRY：７－（１） ・毎月の練習問題 HW：
11回	N3文法	・TRY：７－（２） ・毎月の練習問題 HW：
12回	N3文法	・TRY：６－（１） ・毎月の練習問題 HW：
13回	N3文法	・TRY：６－（２） ・毎月の練習問題 HW：
14回	期末試験	・毎月の練習問題
15回	期末試験返却と半期のふりかえり	・毎月の練習問題

対象学年	2･3年共通	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科
科目名	日本語能力検定対策Ⅱ（聴解・漢字）			クラス	TS④N3
担当講師（フルネーム）	丸山典子			実務経験	無
授業概要（内容）	試験に出るさまざまなパターンの聴解問題を繰り返し聴いて練習 出題範囲の漢字を学び、使い方や読み方などの定着をはかる			授業形態	講義
到達目標	日本語能力試験N3合格				
使用テキスト	実力アップ！日本語能力試験N3聞く 及び N3漢字スピードマスター				
成績評価方法	・期末試験50% 平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				

	テーマ	授業内容
1回	N3 聴解・漢字	授業の進め方、評価について 【聴解】 実力アップ！日本語能力試験N3 聞く Part3 『課題遂行』 ① 【漢字】 レベルチェック（N4・N5 漢字）
2回	N3 聴解・漢字	【聴解】 実力アップ！日本語能力試験N3 聞く Part4 ポイント理解』 ① 【漢字】 UNIT6－1･2
3回	N3 聴解・漢字	【聴解】 実力アップ！日本語能力試験N3 聞く Part5 『概要理解』 ① 【漢字】 UNIT6－3･4
4回	N3 聴解・漢字	【聴解】 実力アップ！日本語能力試験N3 聞く Part2 『発話表現』 ① 【漢字】 UNIT6－5 まとめ問題A
5回	N3 聴解・漢字	【聴解】 実力アップ！日本語能力試験N3 聞く Part1 『即時応答』 ① 【漢字】 UNIT7－1･2
6回	N3 聴解・漢字	【聴解】 実力アップ！日本語能力試験N3 聞く Part3 『課題遂行』 ② 【漢字】 UNIT7－3･4
7回	N3 聴解・漢字	【聴解】 実力アップ！日本語能力試験N3 聞く Part4 ポイント理解』 ② 【漢字】 UNIT7－5 まとめ問題A
8回	N3 聴解・漢字	【聴解】 実力アップ！日本語能力試験N3 聞く Part5 『概要理解』 ② 【漢字】 UNIT8－1･2
9回	N3 聴解・漢字	【聴解】 実力アップ！日本語能力試験N3 聞く Part2 『発話表現』 ② 【漢字】 UNIT8－3･4
10回	模擬試験	模擬試験の実施 【聴解】 実力アップ！日本語能力試験N3 聞く Part1 『即時応答』 ② 【漢字】 UNIT8－5 まとめ問題A
11回	模擬試験の解説	模擬試験の解説 【聴解】 実力アップ！日本語能力試験N3 聞く Part3 『課題遂行』 ③ 【漢字】 UNIT9－1･2
12回	N3 聴解・漢字	【聴解】 実力アップ！日本語能力試験N3 聞く Part4 ポイント理解』 ③ 【漢字】 UNIT9－3･4
13回	N3 聴解・漢字	【聴解】 実力アップ！日本語能力試験N3 聞く Part5 『概要理解』 ③ 【漢字】 UNIT9－5 まとめ問題A
14回	期末試験	期末試験の実施 【聴解】 実力アップ！日本語能力試験N3 聞く Part2 『発話表現』 ③ 【漢字】 UNIT6～9の復習 ①
15回	前期まとめ	期末試験の解説／前期のまとめ 【聴解】 実力アップ！日本語能力試験N3 聞く Part1 『即時応答』 ③ 【漢字】 UNIT6～9の復習 ②

対象学年	1・2・3年共通	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科
科目名	日本語能力試験対策Ⅲ（文法）			クラス	UVTS
担当講師（フルネーム）	鶴田ひろみ			実務経験	無
授業概要（内容）	JLPT対策　N1　文法 JLPT対策　N1　語彙			授業形態	講義
到達目標	能力試験合格を目指す、 テスト合格のみではなくN1の語彙、文法をビジネス、または生活の場面において使用（表記も含め）できるようにする				
使用テキスト	新完全マスター　N1　／　　パーワードリルN1語彙				
成績評価方法	・期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				

	テーマ	授業内容
1回	N2習得度の確認及びN1文法・語彙の導入　復習をかねてHWの実施	N2がどの程度習得できているかを確認するための30分程度のテスト実施（語彙・文法）後日FB 文法第一部文の文法　1, 2を導入、FB、練習　　HW、文作 語彙、パワードリル第一回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
2回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法・語彙　HWのFB　、テストのFB テストによってN2の取りこぼしをチェックしN2の補足をしながら、N1文法、語彙の授業を進める 文法P8-9　文型3～6の実施、FB、練習　　語彙。パワドリ第2回　実施FB　　語彙、文法とも文作HW
3回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB、P10～11の練習問題実施　FB 文法、2課　文型1, 2導入　練習　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第3回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
4回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB　　2課　文型3, 4, 5　導入　練習 文法、P14～15練習問題実施、FB　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第4回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
5回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB　　3課　P16　文型　1～3　　導入　練習　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第4回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
6回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB　　3課　P17　文型　4～5　　導入　練習 P18～19練習問題実施、FB　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第5回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
7回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB　　4課　文型　1～4　導入　練習 P22～23練習問題実施、FB　　文作HW　／　P24～25問題 語彙、HWFB　、パワードリル第6回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
8回	既習範囲の復習テスト実施	文法　P24～251～4課問題実施FB後　1～4課までの確認テスト実施 語彙　第5回までの確認テスト実施 前回HWFB
9回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、　HWFB　　5課　文型　1～3導入　練習　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第7回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作 テストFB（文法・語彙）
10回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB　　5課文型　4～5導入　練習　　P28～29問題実施FB 文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第8回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
11回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法　HWFB　6課　文型1～3　導入、練習　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第9回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。　文作HW
12回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法　HWFB　6課　文型4～5　導入、練習　　P32～33問題実施FB　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第10回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。　文作HW
13回	語彙既習範囲復習テスト	文法　HWFB　7課　文型1～3導入、練習　　P35問題実施　　文作HW 語彙　HWFB　6～10回　復習テスト
14回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法　HWFB　8課　文型1～3導入、練習　　文作HW 語彙、復習テストFB 語彙、HWFB　、パワードリルp18-19、P30～31　問題実施　FB
15回	模擬試験実施	文法・語彙　模擬試験の実施 その場で答え合わせのみ実施

対象学年	2・3年共通	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科
科目名	日本語能力検定対策Ⅲ（文法）			クラス	TS②N2
担当講師（フルネーム）	丸山典子			実務経験	無
授業概要（内容）	日本語能力試験N2対策 文法の使い方を学び、繰り返し問題を解きながら文法の定着をはかる			授業形態	講義
到達目標	日本語能力試験N2合格				
使用テキスト	TRY!日本語能力試験N2　改訂版				
成績評価方法	・期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				

	テーマ	授業内容
1回	N2文法	授業の進め方、評価方法について 14 社説を読む　テキスト14＿①　文法導入・練習、練習問題
2回	N2文法	14 社説を読む　テキスト14＿②　文法導入・練習、練習問題
3回	N2文法	14 社説を読む　テキスト14＿③　文法導入・練習、練習問題
4回	N2文法	13 ストーリーを読む（1）　テキスト13（1）＿①　文法導入・練習、練習問題
5回	N2文法	13 ストーリーを読む（1）　テキスト13（1）＿②　文法導入・練習、練習問題
6回	N2文法	13 ストーリーを読む（2）　テキスト13（2）＿①　文法導入・練習、練習問題
7回	N2文法	13 ストーリーを読む（2）　テキスト13（2）＿②　文法導入・練習、練習問題
8回	N2文法	12 ビジネス場面の会話（1）　テキスト12（1）＿①　文法導入・練習、練習問題
9回	N2文法	12 ビジネス場面の会話（1）　テキスト12（1）＿②　文法導入・練習、練習問題
10回	模擬試験	模擬試験（文法） 12 ビジネス場面の会話（2）　テキスト12（2）＿①　文法導入・練習、練習問題
11回	模擬試験の解説 N2文法	模擬試験（文法）の解説 12 ビジネス場面の会話（2）　テキスト12（2）＿②　文法導入・練習、練習問題
12回	N2文法	11 記事を読む　テキスト11＿①　文法導入・練習、練習問題
13回	N2文法	11 記事を読む　テキスト11＿②　文法導入・練習、練習問題
14回	期末試験	期末試験の実施 10 エッセーを読む　テキスト10（1）　文法導入・練習、練習問題
15回	前期まとめ	期末試験の解説 10 エッセーを読む　テキスト10（2）　文法導入・練習、練習問題

対象学年	2・3年共通	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科	
科目名	日本語能力検定対策Ⅲ（文法N3）				クラス	TS
担当講師（フルネーム）	松田裕美子				実務経験	無
授業概要（内容）	例文や文作成、双方向のやりとりを通じて、その文が表す機能やモダリティを学習する。				授業形態	講義
到達目標	正しい文の構造、文のモダリティが理解できる。やや抽象的な表現が理解でき、使うことができる。日本語能力試験N3に合格する。					
使用テキスト	TRY!日本語能力試験N3					
成績評価方法	・期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					

	テーマ	授業内容
1回	N3文法	・TRY!：１１－（１） ・毎月の練習問題 HW：
2回	N3文法	・TRY!：１１－（１）（２） ・毎月の練習問題 HW：
3回	N3文法	・TRY!：１１－（２） ・毎月の練習問題 HW：
4回	N3文法	・TRY!：10－（１） ・毎月の練習問題 HW：
5回	N3文法	・TRY!：10－（１）（２） ・毎月の練習問題 HW：
6回	N3文法	・TRY!：10－（２） ・毎月の練習問題 HW：
7回	N3文法	・TRY!:９－（１） ・毎月の練習問題 HW：
8回	N3文法	・TRY!：９－（２） ・毎月の練習問題 HW：
9回	N3文法	・TRY!:8 ・毎月の練習問題 HW：
10回	N3文法	・TRY：７－（１） ・毎月の練習問題 HW：
11回	N3文法	・TRY：７－（２） ・毎月の練習問題 HW：
12回	N3文法	・TRY：６－（１） ・毎月の練習問題 HW：
13回	N3文法	・TRY：６－（２） ・毎月の練習問題 HW：
14回	期末試験	・毎月の練習問題
15回	期末試験返却と半期のふりかえり	・毎月の練習問題

対象学年	1・2・3年共通	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科
科目名	日本語能力試験対策Ⅳ（読解）			クラス	UVST
担当講師（フルネーム）	脇谷奈々			実務経験	無
授業概要（内容）	日本語能力試験 N1 読解対策 読解問題を解く			授業形態	講義
到達目標	日本語能力試験 N1 合格				
使用テキスト	N1 読解 スピードマスター				
成績評価方法	・期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				

	テーマ	授業内容
1回	N1 読解	授業の進め方、評価方法について 読解問題の解き方のポイント
2回	N1 読解	読解問題を解き、解答を確認、解説
3回	N1 読解	読解問題を解き、解答を確認、解説
4回	N1 読解	読解問題を解き、解答を確認、解説
5回	N1 読解	読解問題を解き、解答を確認、解説
6回	N1 読解	読解問題を解き、解答を確認、解説
7回	N1 読解	読解問題を解き、解答を確認、解説
8回	N1 読解	読解問題を解き、解答を確認、解説
9回	N1 読解	読解問題を解き、解答を確認、解説
10回	模擬テスト	模擬テスト
11回	模擬テストのFB	模擬テストのフィードバック
12回	N1 読解	読解問題を解き、解答を確認、解説
13回	期末テスト直前対策	期末テスト前の対策
14回	期末テスト	期末テストの実施（授業中に期末テストを行います）
15回	前期の総まとめ	期末テストのフィードバック 前期の総復習

対象学年	2・3年共通	学期	前期のみ	学科	国際ホテルマネジメント科
科目名	日本語能力検定対策Ⅲ（文法N3）			クラス	TS
担当講師（フルネーム）	松田裕美子			実務経験	無
授業概要（内容）	例文や文作成、双方向のやりとりを通じて、その文が表す機能やモダリティを学習する。			授業形態	講義
到達目標	正しい文の構造、文のモダリティが理解できる。やや抽象的な表現が理解でき、使うことができる。日本語能力試験N3に合格する。				
使用テキスト	TRY!日本語能力試験N3				
成績評価方法	・期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				

	テーマ	授業内容
1回	N3文法	・TRY!：１１－（１） ・毎月の練習問題 HW：
2回	N3文法	・TRY!：１１－（１）（２） ・毎月の練習問題 HW：
3回	N3文法	・TRY!：１１－（２） ・毎月の練習問題 HW：
4回	N3文法	・TRY!：10－（１） ・毎月の練習問題 HW：
5回	N3文法	・TRY!：10－（１）（２） ・毎月の練習問題 HW：
6回	N3文法	・TRY!：10－（２） ・毎月の練習問題 HW：
7回	N3文法	・TRY!:９－（１） ・毎月の練習問題 HW：
8回	N3文法	・TRY!：９－（２） ・毎月の練習問題 HW：
9回	N3文法	・TRY!:8 ・毎月の練習問題 HW：
10回	N3文法	・TRY：７－（１） ・毎月の練習問題 HW：
11回	N3文法	・TRY：７－（２） ・毎月の練習問題 HW：
12回	N3文法	・TRY：６－（１） ・毎月の練習問題 HW：
13回	N3文法	・TRY：６－（２） ・毎月の練習問題 HW：
14回	期末試験	・毎月の練習問題
15回	期末試験返却と半期のふりかえり	・毎月の練習問題

対象学年	2・3年共通	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科
科目名	日本語能力検定対策Ⅳ（読解）			クラス	TS④N3
担当講師（フルネーム）	丸山典子			実務経験	無
授業概要（内容）	日本語能力試験N3対策 できるだけ多くのさまざまなタイプの文章に触れ、解き方を身につける			授業形態	講義
到達目標	日本語能力試験N3合格				
使用テキスト	必ずできる！JLPT「読解」N3				
成績評価方法	・期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				

	テーマ	授業内容
1回	STEP1 ウォーミングアップ	授業の進め方、評価方法について ウォーミングアップ①～④　問題を解いて、全体で解答
2回	STEP1 ウォーミングアップ	ウォーミングアップ⑤～⑧　問題を解いて、全体で解答
3回	STEP1 練習問題	練習問題1日目・2日目　問題を解いて、全体で解答 練習問題（プリント）：様々なタイプの文章に触れる／　情報検索
4回	STEP1 練習問題	練習問題3日目・4日目　問題を解いて、全体で解答 練習問題（プリント）：様々なタイプの文章に触れる／　情報検索
5回	STEP1 練習問題	練習問題5日目・6日目　問題を解いて、全体で解答 練習問題（プリント）：様々なタイプの文章に触れる／　情報検索
6回	STEP1 練習問題	練習問題7日目・8日目　問題を解いて、全体で解答 練習問題（プリント）：様々なタイプの文章に触れる／　情報検索
7回	STEP1 練習問題	練習問題9日目・10日目　問題を解いて、全体で解答 練習問題（プリント）：様々なタイプの文章に触れる／　情報検索
8回	STEP1 練習問題	練習問題11日目・12日目　問題を解いて、全体で解答 練習問題（プリント）：様々なタイプの文章に触れる／　情報検索
9回	STEP2 ウォーミングアップ	ウォーミングアップ⑨～⑪　問題を解いて、全体で解答 練習問題（プリント）：様々なタイプの文章に触れる／　情報検索
10回	模擬試験	模擬試験
11回	模擬試験の解説	模擬試験の解説
12回	STEP2 練習問題	練習問題13日目・14日目　問題を解いて、全体で解答
13回	STEP2 練習問題	練習問題15日目・16日目　問題を解いて、全体で解答
14回	期末試験	期末試験の実施 練習問題17日目　問題を解いて、全体で解答
15回	前期まとめ	期末試験の解説／前期のまとめ 練習問題18日目　問題を解いて、全体で解答

対象学年	2年	学期	前期のみ	学科	国際ホテルマネジメント科
科目名	おもてなし検定対策			クラス	T
担当講師（フルネーム）	前田　恭子			実務経験	有（エアライン業界勤務歴）
授業概要（内容）	接客をするための心がまえ、身だしなみ、立居振る舞い、言葉づかい、旅館業務の流れを解説して、過去問に挑戦します			授業形態	講義
到達目標	9月に実施される「おもてなし検定3級」の合格を目指します				
使用テキスト	おもてなし検定基礎（3級公式テキスト）				
成績評価方法	・期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				

	テーマ	授業内容
1回	接客の心がまえ 身だしなみ	おもてなしに必要な身だしなみ お辞儀の種類、正座・跪座 身体の部位の名称
2回	立居振る舞い	方向を教えるときの立居振る舞い 物の受け渡しの立居振る舞い
3回	宿泊基礎知識 言葉づかい	旅館とホテルの違い 間違えやすい敬語
4回	旅館がお客様に 提供するもの	旅館の施設・設備 日本料理の「五色」「五法」
5回	予約の受注	電話での予約受注
6回	お出迎え チェックイン	お出迎えからフロントへのご案内 チェックイン業務
7回	お部屋へのご案内	フロントから客室へのご案内 エレベーターの乗り降り 階段での誘導
8回	客室での業務(1)	入室後の業務 湯茶サービスの方法 上座・下座
9回	客室での業務(2)	館内施設のご案内 浴衣について 日本のお風呂でのマナー
10回	お食事提供(1)	日本料理の種類 日本の食事のルール 食事に使う道具の名称
11回	お食事提供(2)	お食事提供の注意点
12回	お食事提供(3)	宴会場でのお食事提供 後片付けの注意点
13回	お食事提供(4)	アレルギーについて、特別な配慮が必要な食事 お酒の提供について
14回	精算・チェックアウト お見送り	お布団の上げ下げ 精算、チェックアウト お見送り
15回	前期期末試験	学んだ知識を定着させるために期末試験を実施する

対象学年	2年	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科	
科目名	TOEIC				クラス	T
担当講師（フルネーム）	挽田雅子/加藤亜希				実務経験	有（旅行業界勤務歴）
授業概要（内容）	TOEICに特化した文法を基礎から復習。語彙力を高める。 リスニング力を強化する。TOEICの試験形式に慣れる。				授業形態	講義
到達目標	TOEIC試験で目標スコアを獲得する					
使用テキスト	KEY STRATEGIES FOR SUCCESS ON THE TOEIC L&R TEST Level 600					
成績評価方法	・期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					

	テーマ	授業内容
1回	オリエンテーション	授業の進め方・評価方法の説明 TOEICテストの説明 ミニ模試を解く
2回	Unit L-1	Part1の解き方 人物、風景、物、乗り物についての表現を学ぶ 練習問題
3回	Unit L-2	Part1の攻略法 頻出表現 練習問題
4回	Unit L-3	Part2の解き方 応答問題 WH疑問文
5回	Unit L-4	Part2の攻略法 YES/NO疑問文、その他の疑問文 練習問題
6回	Unit L-5	Part2 平叙文、意外な応答 練習問題
7回	Unit L-6	Part2 機能別疑問文 練習問題
8回	Unit R-1	Part5 短文穴埋め問題 概略と基本戦略 品詞
9回	Unit R-2	Part5 短文穴埋め問題 動詞の形（1） 能動態、受動態、分詞
10回	Unit R-3	Part5 短文穴埋め問題 動詞の形（2） 時制、その他
11回	Unit R-4	Part5 短文穴埋め問題 前置詞、接続詞 練習問題
12回	Unit R-5	Part5 短文穴埋め問題 代名詞、関係代名詞 練習問題
13回	Unit R-6	Part6 長文穴埋め問題 概略と基本戦略 重要表現、練習問題
14回	期末テスト	L1/2/3/4/5/6 R1/2/3/4/5/6
15回	総復習	期末試験の振り返り TOEIC 試験対策まとめ

対象学年	2年	学期	前期のみ	学科	国際ホテルマネジメント科	
科目名	ホテル実務技能検定試験				クラス	T
担当講師(フルネーム)	田中君枝				実務経験	有(ホテル業界勤務歴)
授業概要(内容)	ホテルの様々な部署について、基礎知識を身に付ける				授業形態	講義
到達目標	ホテル実務技能認定試験初級資格を取得する					
使用テキスト	ホテル実務技能認定試験　初級　問題集					
成績評価方法	・期末試験50 %　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					

	テーマ	授業内容
1回	オリエンテーション	資格試験についての説明 前期授業の進め方、評価方法の説明
2回	テキスト解説	接遇分野の解答、解説
3回	テキスト解説	接遇分野の解答、解説
4回	テキスト解説	料飲分野の解答、解説
5回	テキスト解説	料飲分野の解答、解説
6回	テキスト解説	料飲分野の解答、解説
7回	テキスト解説	宿泊分野の解答、解説
8回	テキスト解説	宿泊分野の解答、解説
9回	テキスト解説	宿泊分野の解答、解説
10回	テキスト解説	語学分野の解答、解説
11回	テキスト解説	語学分野の解答、解説
12回	テキスト解説	その他のホテル関連分野の解答、解説
13回	テキスト解説	その他のホテル関連分野の解答、解説
14回	テキスト解説	その他のホテル関連分野の解答、解説
15回	期末試験	期末試験を実施

対象学年	2年	学期	通年（前期）	学科	国際マネジメント科	
科目名	ペン字				クラス	T
担当講師（フルネーム）	中尾　美恵				実務経験	無
授業概要（内容）	文字（平仮名・片仮名・数字・漢字）の形とバランスの習得				授業形態	講義
到達目標	この授業で習ったことを他の教科で活かして読みやすい文字を書く					
使用テキスト	オリジナルテキスト・下敷き・ペン2本					
成績評価方法	・期末試験70%　平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					

	テーマ	授業内容
1回	文字の基本を学ぶ①	文字を書くための基本 姿勢、ペンの持ち方・筆記用具の種類など 自分の名前～名前の配字・配列
2回	文字の基本を学ぶ②	片仮名❶ 片仮名の特徴と書き取り練習
3回	文字の基本を学ぶ③	片仮名❷ 片仮名の特徴と書き取り練習
4回	文字の基本を学ぶ④	平仮名❶ 平仮名の特徴と書き取り練習
5回	文字の基本を学ぶ⑤	平仮名❷ 平仮名の特徴と書き取り練習（名前）
6回	文字の基本を学ぶ⑥	平仮名・片仮名まとめ～言葉の書き取り 平仮名・片仮名の名前のまとめ
7回	文字の基本を学ぶ⑦	読みやすい文字を書くための基本 1字1字の形の取り方とバランス【漢字編】❶
8回	文字の基本を学ぶ⑧	読みやすい文字を書くための基本 1字1字の形の取り方とバランス【漢字編】❷
9回	文字の基本を学ぶ⑨	読みやすい文字を書くための基本 1字1字の形の取り方とバランス【漢字編】❸
10回	文字の基本を学ぶ⑩	読みやすい文字を書くための基本 漢字・平仮名・片仮名交じりの文章の練習～マス目 縦書きの書式を学ぶ～縦書きの名前の練習
11回	文字の基本を学ぶ⑪	読みやすい文字を書くための基本 漢字・平仮名・片仮名交じりの文章の練習～3行
12回	文字の基本を学ぶ⑫	読みやすい文字を書くための基本 漢字・平仮名・片仮名交じりの文章の練習～6行
13回	文字の基本を学ぶ⑬	読みやすい文字を書くための基本 漢字・平仮名・片仮名交じりの文章の練習～3行 横書きの書式を学ぶ～横書きの名前の練習
14回	文字の基本を学ぶ⑭	読みやすい文字を書くための基本 漢字・平仮名・片仮名・数字交じりの文章の練習　～9行
15回	文字の基本を学ぶ⑮	読みやすい文字を書くための基本 まとめ

対象学年	2年	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科	
科目名	コンピュータ				クラス	T
担当講師（フルネーム）	乙咩　清美				実務経験	有（通信業界勤務歴）
授業概要（内容）	タイピング、ビジネスレター（文書、メール等）を繰り返し練習する。 Excelを使って、データの集計や報告書などの練習をする。				授業形態	講義
到達目標	キーボード操作のマスター。Excel基礎を学び、3級の取得を目指す。					
使用テキスト	技術評論社　留学生のためのWord/Excel/PowerPoint入門					
成績評価方法	・期末試験70%　平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					

	テーマ	授業内容
1回	パソコンの活用	クラウドについて Microsoftアカウントの取得・確認とクラウド機能の使い方をマスターする。 データのダウンロードやアップロードをマスターする。
2回	Word基礎	タイピング練習 ビジネス文書作成（社外文書） ※ページ設定、文字書式、段落書式（箇条書き・均等割り付け）
3回	Word基礎	タイピング練習 ビジネス文書作成（ビジネスレター、ビジネスメール） ※ビジネスメールの基本、書き方
4回	Excel基礎	タイピング練習 表作成 関数（SUM・AVERAGE・COUNT・MAX・MINなど）
5回	Excel基礎	タイピング練習 表作成 グラフ作成（基本的な縦棒・横棒・折れ線・円グラフ）
6回	Excel基礎	タイピング練習 表作成 相対参照と絶対参照、比率・割合を求める
7回	Excel基礎	タイピング練習 表作成 関数（IF関数など）
8回	Excel基礎	タイピング練習 Excel検定3級相当の練習
9回	Excel基礎	タイピング練習 Excel検定3級相当の練習
10回	Excel基礎	タイピング練習 Excel検定3級相当の練習
11回	Excel基礎	タイピング練習 Excel検定3級相当の練習
12回	Excel基礎	タイピング練習 Excel検定3級相当の練習
13回	Excel基礎	タイピング練習 Excel検定3級相当の練習
14回	Excel基礎	タイピング練習 Excel検定3級相当の練習
15回	後期期末試験	前期期末試験実施

対象学年	2年	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科	
科目名	就職活動講座				クラス	T
担当講師（フルネーム）	安部紀美江				実務経験	有（ホテル業界勤務歴）
授業概要（内容）	・就職試験に真摯に向き合う姿勢を徹底し就職に必要な言葉や文章力を身に付けさせる。				授業形態	講義
到達目標	・面接までの文章作成能力の向上					
使用テキスト	・「専門学校生のための就職内定基本テキスト」　・就職ノート　・オリジナルレジュメ					
成績評価方法	・プリント提出70%　平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	× 期末試験なし					

	テーマ	授業内容
1回	オリエンテーション	・前期授業内容の説明を行う。 ・プロフィール作成。
2回	日本における就職活動	・就職活動の一連の流れの説明　・就職活動用日本語テスト
3回	就職活動に必要なスキル	・ホテル業界の就職活動で必要なスキルと理由　・就職活動用日本語テスト
4回	職業を知る	・業界が求める人を知り自分との接点を探す　・就職活動用日本語テスト
5回	身だしなみの重要性	・身だしなみチェックシートの作成　・就職活動用日本語テスト
6回	自己分析	・自己分析シートを使って自分自身の洗い出しをする
7回	自己分析	・自己分析シートを使って自分自身の洗い出しをする
8回	自己分析	・自己分析シートを使って自分自身の洗い出しをする
9回	自己分析	・自己分析シートを使って自分自身の洗い出しをする
10回	自己PRの作り方	・自己PRの作成方法をキーワードごとに説明し作成してみる
11回	自己PRの作り方	・自己PRの作成方法をキーワードごとに説明し作成してみる
12回	自己PRの作り方	・自己PRの作成方法をキーワードごとに説明し作成してみる
13回	企業研究	・企業研究の重要性と企業研究シートの作成方法を学ぶ
14回	企業研究	・企業研究の重要性と企業研究シートの作成方法を学ぶ
15回	完成品のチェック	・前期提出物のチェック

対象学年	2年	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科	
科目名	面接対策				クラス	T
担当講師（フルネーム）	牟田口　真理子				実務経験	有（旅行業界勤務歴）
授業概要（内容）	就職活動の面接試験に対応できる準備を行う				授業形態	講義
到達目標	就職活動の流れを知り、必要な提出書類の作成の準備をする。					
使用テキスト	専門学校生のための　就職内定基本テキスト　日本能率協会マネジメントセンター					
成績評価方法	・提出物70%　平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	2 期末試験なし					

	テーマ	授業内容
1回	就職活動へのアプローチ	仕事を考える 進路を考えよう ※自己紹介文作成
2回	就職活動へのアプローチ	専門学校生の強みを知ろう 就職活動の心得 ※なぜ日本に留学したか
3回	就職活動の流れを知ろう	企業で求められる人材とは 専門学校生の就職活動の流れ ※日本に来て大変だったことは何ですか
4回	就職活動の流れを知ろう	スケジュール管理をしよう 就職活動ノートを作ろう ※なぜホテルの仕事を目指しましたか
5回	自分を知ってキャリアを考えよう	就職活動は自己分析から始まる ライフラインチャートを作ろう ※人生で一番嬉しかったことはなんですか
6回	自分を知ってキャリアを考えよう	今何をしているかを考えよう これから何をしたいかを考えよう ※学校では何を勉強していますか
7回	自分を知ってキャリアを考えよう	自分の性格を考えよう 長所・短所を考えよう ※あなたの長所は何ですか
8回	自分を知ってキャリアを考えよう	好きなこと・出来ること・得意なことを考えよう 資格の活かし方を考えよう ※アルバイトで学んだことは何ですか
9回	企業を知ろう	企業研究の進め方 就職室を利用しよう ※受験企業を3つ考えよう
10回	企業を知ろう	企業研究をしよう 求人票をチェックしよう ※企業研究シート作成①
11回	企業を知ろう	企業に問い合わせをしてみよう 説明会に参加しよう ※企業研究シート作成②
12回	企業を知ろう	インターンシップに参加しよう 入社後の自分をイメージしよう ※企業研究シート作成③
13回	面接練習	1～12回で作成したシートを使って面接をしてみよう 準備
14回	面接練習	1～12回で作成したシートを使って面接をしてみよう 実施
15回	まとめ	まとめ

対象学年	3年	学期	前期のみ	学科	国際ホテルマネジメント科
科目名	マーケティング			クラス	S
担当講師(フルネーム)	松岡　尚美			実務経験	有(ホテル業界勤務歴)
授業概要(内容)	ホテルに特化したマーケティング理論とスキルを習得する。			授業形態	講義
到達目標	ホテルマーケティングの基礎的な知識とホスピタリティ・マインドを理解し、現場の即戦力になる。				
使用テキスト	「ホテル・マーケティング」(日英併記テキスト)/日本ホテル教育センター　著				
成績評価方法	・期末試験70%　平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				

	テーマ	授業内容
1回	オリエンテーション	講義の進め方、評価方法について説明 マーケティングとは？　ホテルのマーケティングの実例
2回	マーケティングの基本	マーケティングを構成する4つの「P」とマーケティングにおける商品の考え方
3回	マーケティングの基本	ホテルの組織内におけるマーケティング部の立ち位置、役割
4回	マーケティングの基本	マーケティング手法のトレンド①
5回	マーケティングの基本	マーケティング手法のトレンド②
6回	マーケティングの基本	ホテルビジネスにおけるマーケティングの定義とホスピタリティ
7回	マーケティングの基本	ホテルビジネスにおけるマーケティング・プロセス
8回	マーケティング・リサーチ	市場調査と分析①
9回	マーケティング・リサーチ	市場調査と分析②
10回	マーケティング実務	対人スキル①:ホテルスタッフに必要な心構え、身だしなみと基本動作
11回	マーケティング実務	対人スキル②:コンプレイン対応
12回	ホスピタリティ・ビジネス	ホテルマーケティングとCS・ESの連動
13回	ふりかえり	期末テスト対策
14回	期末テスト	期末テスト
15回	ふりかえり	期末テストのフィードバック・ふりかえり

対象学年	3年	学期	通年（後期）	学科	国際マネジメント科	
科目名	外食産業				クラス	S
担当講師（フルネーム）	水田勇太				実務経験	有（ホテル業界勤務歴）
授業概要（内容）	特定技能1号外食業技能測定試験のための学習				授業形態	講義
到達目標	特定技能1号外食業技能測定試験の合格					
使用テキスト	特定技能1号外食産業技能測定試験　学習用テキスト					
成績評価方法	・期末試験70%　平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					

	テーマ	授業内容
1回	前期の復習	前期の内容の復習
2回	飲食物調理④	調理器具、機器について
3回	飲食物調理⑤	備品などに関して
4回	飲食物調理⑥	労働安全に関して
5回	飲食物調理⑦	労働衛生に関して
6回	衛生管理①	基本的な衛生管理の知識について
7回	衛生管理②	一般的衛生管理の知識について①
8回	衛生管理③	一般的衛生管理の知識について②
9回	衛生管理④	一般的衛生管理の知識について③
10回	衛生管理⑤	HACCP、重要管理について
11回	衛生管理⑥	食材の管理について
12回	衛生管理⑦	その他の重要な管理について
13回	全体の復習	外食業技能測定試験のテキスト全般の復習
14回	期末試験	期末試験の実施
15回	まとめ	期末試験の解答、復習

対象学年	3年	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科	
科目名	ホテルマネジメント				クラス	S
担当講師（フルネーム）	中牟田登喜枝				実務経験	有(ホテル業界勤務歴)
授業概要（内容）	ホテル実務経験、ホテルマネジメントの基礎的な知識を学習する				授業形態	講義
到達目標	マネジメントの基礎的な仕組みを学習しホテルで活用できるようになる					
使用テキスト	ホテルマネジメント					
成績評価方法	・授業進度に合わせた小テスト、提出物、平常点50%、 期末試験50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					

	テーマ	授業内容
1回	マネジメントの基本	マネジメントの基本認識と定義 （1）経営者の仕事～（5）企業文化
2回	マネジメントの基本	（6）人事戦略～（10）モチベーション
3回	マネジメントの基本	ホテルの経営と運営 （1）外資と日本ホテル～（2）日本進出の背景
4回	マネジメントの基本	ホテルの経営と運営 （3）所有・経営・運営の分離～（7）マネジメント契約方式
5回	マネジメントの基本	ホテルの収益構造
6回	ホテルの会計基準	ホテルの会計基準の特徴
7回	部門別のマネジメント	ホテルの収益会計と費用会計 ユニフォーム・システム
8回	部門別のマネジメント	宿泊部門のマネジメント（1）KPIと計数計算～ADR
9回	部門別のマネジメント	宿泊部門のマネジメント（4）RevPAR～（5）定員稼働率
10回	部門別のマネジメント	宿泊料金体系
11回	部門別のマネジメント	3つの宿泊料金体系
12回	部門別のマネジメント	レベニューマネジメント
13回	部門別のマネジメント	料飲部門のマネジメント
14回	部門別のマネジメント	宴会部門のマネジメント
15回	まとめ	前期復習

対象学年	3年	学期	前期のみ	学科	国際ホテルマネジメント科
科目名	SPI対策			クラス	S
担当講師（フルネーム）	榎木田裕夫・山本真美			実務経験	有（旅行業界勤務歴）
授業概要（内容）	就職試験の筆記分野（SPI、一般常識など）対策 言語、非言語を隔週で実施			授業形態	講義
到達目標	WEBテスト、適性検査、時事問題などにも対応できるように実力をつける				
使用テキスト	SPI基本問題集（大和書房）一般常識＆SPI				
成績評価方法	・期末試験70%　平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				

	テーマ	授業内容
1回	非言語①	WEBテスト（玉手箱対策、計数逆算）
2回	言語①	テスト（解答と解説）、時事問題用語解説 毎回テストを実施し解答と解説をします 残りの時間は、時事問題用語解説や新聞記事読解に取り組みます WEBテスト（玉手箱対策、図表の読み取り問題）
3回	非言語②	
4回	言語②	テスト（解答と解説）、時事問題用語解説 NHKの「NEWS　WEB　EASY」で最新のニュースチェックを忘れずに。
5回	非言語③	順列、組み合わせの問題
6回	言語③	テスト（解答と解説）、時事問題用語解説 先輩たちの受験報告書を活用していますか？各企業の試験問題傾向がわかります。
7回	非言語④	確率の問題
8回	言語④	テスト（解答と解説）、時事問題用語解説 内定は「スタート」。就業までの時間を大切に。「自分の知識を増やす」を常に心がけましょう。
9回	非言語⑤	グラフの問題
10回	言語⑤	テスト（解答と解説）、時事問題用語解説 ニュースの「なぜ？」を考える
11回	非言語⑥	推論の問題
12回	言語⑥	テスト（解答と解説）、時事問題用語解説 ニュースの「なぜ？」から自分の意見を考える。 ・時事問題：SDGsの取り組み① 図形の問題
13回	非言語⑦	
14回	言語⑦	テスト（解答と解説）、時事問題用語解説 ・時事問題：SDGsの取り組み②
15回	前期期末試験	前期末試験　非言語と言語で30分で実施 y

対象学年	1・2・3年共通	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科
科目名	日本語能力試験対策Ⅰ（語彙）			クラス	UVTS
担当講師（フルネーム）	鶴田ひろみ			実務経験	無
授業概要（内容）	JLPT対策　N1　文法 JLPT対策　N1　語彙			授業形態	講義
到達目標	能力試験合格を目指す、 テスト合格のみではなくN1の語彙、文法をビジネス、または生活の場面において使用（表記も含め）できるようにする				
使用テキスト	新完全マスター　N1　／　　パーワードリルN1語彙				
成績評価方法	・期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				

	テーマ	授業内容
1回	N2習得度の確認及びN1文法・語彙の導入　復習をかねてHWの実施	N2がどの程度習得できているかを確認するための30分程度のテスト実施（語彙・文法）後日FB 文法第一部文の文法　1, 2を導入、FB、練習　　HW、文作 語彙、パワードリル第一回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
2回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法・語彙　HWのFB　、テストのFB テストによってN2の取りこぼしをチェックしN2の補足をしながら、N1文法、語彙の授業を進める 文法P8-9　文型3～6の実施、FB、練習　　語彙。パワドリ第2回　実施FB　　語彙、文法とも文作HW
3回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB、P10～11の練習問題実施　FB 文法、2課　文型1, 2導入　練習　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第3回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
4回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB　　2課　文型3, 4, 5　導入　練習 文法、P14～15練習問題実施、FB　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第4回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
5回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB　　3課　P16　文型　1～3　　導入　練習　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第4回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
6回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB　　3課　P17　文型　4～5　　導入　練習 P18～19練習問題実施、FB　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第5回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
7回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB　　4課　文型　1～4　導入　練習 P22～23練習問題実施、FB　　文作HW　／　P24～25問題 語彙、HWFB　、パワードリル第6回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
8回	既習範囲の復習テスト実施	文法　P24～251～4課問題実施FB後　1～4課までの確認テスト実施 語彙　第5回までの確認テスト実施 前回HWFB
9回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、　HWFB　　5課　文型　1～3導入　練習　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第7回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作 テストFB（文法・語彙）
10回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB　　5課文型　4～5導入　練習　　P28～29問題実施FB 文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第8回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
11回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法　HWFB　6課　文型1～3　導入、練習　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第9回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。　文作HW
12回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法　HWFB　6課　文型4～5　導入、練習　　P32～33問題実施FB　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第10回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。　文作HW
13回	語彙既習範囲復習テスト	文法　HWFB　7課　文型1～3導入、練習　　P35問題実施　　文作HW 語彙　HWFB　6～10回　復習テスト
14回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法　HWFB　8課　文型1～3導入、練習　　文作HW 語彙、復習テストFB 語彙、HWFB　、パワードリルp18-19、P30～31　問題実施　FB
15回	模擬試験実施	文法・語彙　模擬試験の実施 その場で答え合わせのみ実施

対象学年	2・3年共通	学期	前期のみ	学科	国際ホテルマネジメント科
科目名	日本語能力試験対策Ⅰ（語彙）			クラス	TS
担当講師（フルネーム）	中村千春			実務経験	無
授業概要（内容）	日本語能力試験N2語彙			授業形態	講義
到達目標	日本語能力試験N2合格または同等レベルの日本語能力をつける				
使用テキスト	スピードマスター語彙N2				
成績評価方法	・期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				

	テーマ	授業内容
1回	N3復習 副詞	ウォーミングアップ―復習ドリル 26.副詞　導入・練習 1.小テスト（復習）
2回	副詞 形容詞①	26.副詞　ドリル 27.形容詞①　導入・練習 2.小テスト（復習）
3回	形容詞① 形容詞②	27.形容詞①　ドリル 28.形容詞②　導入・練習 3.小テスト
4回	形容詞② 動詞①	28.形容詞②　ドリル 29.動詞①　導入・練習 4.小テスト（復習）
5回	動詞① 動詞②	29.動詞①　ドリル 30.動詞②　導入・練習 5.小テスト（復習）
6回	動詞② いろいろな意味のある動詞①	30.動詞②　ドリル 31.いろいろな意味のある動詞①　導入・練習 6.小テスト（復習）
7回	いろいろな意味のある動詞① いろいろな意味のある動詞②	31.いろいろな意味のある動詞①　ドリル 32.いろいろな意味のある動詞②　導入・練習 7.小テスト（復習）
8回	いろいろな意味のある動詞② 動詞＋動詞(複合動詞)	32.いろいろな意味のある動詞②　ドリル 33.動詞＋動詞（複合動詞）　導入・練習 8.小テスト（復習）
9回	動詞＋動詞(複合動詞) 「～する」の形の動詞①	33.動詞＋動詞（複合動詞）　ドリル 34.「～する」の形の動詞①　導入・練習 9.小テスト（復習）
10回	「～する」の形の動詞① 「～する」の形の動詞②	34.「～する」の形の動詞①　ドリル 35.「～する」の形の動詞②　導入・練習 10.小テスト（復習）
11回	「～する」の形の動詞② 「～する」の形の動詞③	35.「～する」の形の動詞②　ドリル 36.「～する」の形の動詞③　導入・練習 11.小テスト（復習）
12回	「～する」の形の動詞③ カタカナの言葉①	36.「～する」の形の動詞③　ドリル 37.カタカナの言葉①　導入・練習 12.小テスト（復習）
13回	カタカナの言葉① カタカナの言葉②	37.カタカナの言葉①　ドリル 38.カタカナの言葉②　導入・練習 13.小テスト（復習）
14回	カタカナの言葉② カタカナの言葉③	38.カタカナの言葉②　ドリル 39.カタカナの言葉③　導入・練習 14.小テスト（復習）
15回	カタカナの言葉③	39.カタカナの言葉③　ドリル 模擬試験→解答

対象学年	2・3年共通	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科
科目名	日本語能力検定対策Ⅰ（語彙N3）			クラス	TS
担当講師（フルネーム）	松田裕美子			実務経験	無
授業概要（内容）	単に語彙を暗記するだけでなく、その使い方、場面、例文などを双方向のやりとりを通して学ぶ。			授業形態	講義
到達目標	日本人が日常的に使う語彙を幅広く学び、日常生活に支障がない程度の語彙力を身につける。日本語能力試験N3に合格する。				
使用テキスト	新完全マスターN3「語彙」・スピードマスターN3「語彙」				
成績評価方法	・期末試験70%　平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				

	テーマ	授業内容
1回	N3語彙	・スピードマスターN3語彙　#6：毎日の生活 HW：新完全マスターN3語彙
2回	N3語彙	・スピードマスターN3語彙　#17：人生 HW：新完全マスターN3語彙
3回	N3語彙	・スピードマスターN3語彙　#34：擬音語・擬態語① HW：新完全マスターN3語彙
4回	N3語彙	・スピードマスターN3語彙　#18：国・社会 HW：新完全マスターN3語彙
5回	N3語彙	・スピードマスターN3語彙　#23：体・健康 HW：新完全マスターN3語彙
6回	N3語彙	・スピードマスターN3語彙　#24：気持ち HW：新完全マスターN3語彙
7回	N3語彙	・スピードマスターN3語彙　#30：どんな人？ HW：新完全マスターN3語彙
8回	N3語彙	・スピードマスターN3語彙　#32：どのように？ HW：新完全マスターN3語彙
9回	N3語彙	・スピードマスターN3語彙　#35：擬音語・擬態語② HW：新完全マスターN3語彙
10回	N3語彙	・スピードマスターN3語彙　#36：複合動詞① HW：新完全マスターN3語彙
11回	N3語彙	・スピードマスターN3語彙　#4：料理・味 HW：新完全マスターN3語彙
12回	N3語彙	・スピードマスターN3語彙　#38：基本動詞① HW：新完全マスターN3語彙
13回	N3語彙	・スピードマスターN3語彙　#3：食べる・飲む HW：新完全マスターN3語彙
14回	期末試験	期末試験実施 HW：新完全マスターN3語彙
15回	期末試験返却と半期のふりかえり	期末試験返却

対象学年	1・2・3年共通	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科
科目名	日本語能力試験対策Ⅱ（聴解・漢字）			クラス	UVTS
担当講師（フルネーム）	脇谷奈々			実務経験	無
授業概要（内容）	日本語能力試験 N1 聴解・漢字対策 予習を前提として授業で確認、問題を解き、復習テストで定着を目指す			授業形態	講義
到達目標	日本語能力試験 N1 合格				
使用テキスト	N1 漢字 スピードマスター				
成績評価方法	・期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				

	テーマ	授業内容
1回	N1 聴解・漢字	授業の進め方、成績評価についての説明
2回	N1 聴解・漢字	UNIT1 衣食住 1. 食事①　2. 食事② 聴解
3回	N1 聴解・漢字	UNIT1 衣食住 3. 服　4. 大掃除 聴解
4回	N1 聴解・漢字	UNIT1 衣食住 5. 憧れの家　6. 暮らし 聴解
5回	N1 聴解・漢字	UNIT1 衣食住 まとめ問題A・B 聴解
6回	N1 聴解・漢字	UNIT2 仕事 1. 就職活動・職場　2. ビジネス会話 聴解
7回	N1 聴解・漢字	UNIT2 仕事 3. プレゼン　4. 手続き・書類 聴解
8回	N1 聴解・漢字	UNIT2 仕事 5. 仕事・ストレス　6. 人材・タイプ 聴解
9回	N1 聴解・漢字	UNIT2 仕事 まとめ問題A・B 聴解
10回	N1 聴解・漢字	UNIT2 仕事 1. 趣味・活動①　2. 趣味・活動②
11回	N1 聴解・漢字	UNIT2 仕事 3. 趣味・活動③　4. スポーツ観戦 聴解
12回	N1 聴解・漢字	UNIT2 仕事 5. 娯楽　まとめ問題A・B 聴解
13回	期末テスト直前対策	期末テスト前の対策
14回	期末テスト	期末テストの実施（授業中に期末テストを行います）
15回	前期の総まとめ	期末テストのフィードバック 前期の総復習

対象学年	2・3年共通	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科
科目名	日本語能力検定対策Ⅱ（聴解・漢字N2）			クラス	TS
担当講師（フルネーム）	松田裕美子			実務経験	無
授業概要（内容）	日本語能力試験N2レベルの聴解問題を解く練習や漢字の読み書きの練習を行う。			授業形態	講義
到達目標	自然なスピードの日本語を聞いて理解し、日常的な漢字の読み書きができるようになる。日本語能力試験N2に合格する。				
使用テキスト	＜聴解＞実力アップN2「聞く」（プリント） ／ ＜漢字＞新完全マスターN2「漢字」（プリント）				
成績評価方法	・期末試験70%　平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				

	テーマ	授業内容
1回	N2聴解・漢字	・実力アップN2　聞く ・完全マスターN2　漢字　第13回 ・毎月の練習問題
2回	N2聴解・漢字	・実力アップN2　聞く ・完全マスターN2　漢字　第14回 ・毎月の練習問題
3回	N2聴解・漢字	・実力アップN2　聞く ・完全マスターN2　漢字　第15回 ・毎月の練習問題
4回	N2聴解・漢字	・実力アップN2　聞く ・完全マスターN2　漢字　第16回 ・毎月の練習問題
5回	N2聴解・漢字	・実力アップN2　聞く ・完全マスターN2　漢字　第17回 ・毎月の練習問題
6回	N2聴解・漢字	・実力アップN2　聞く ・完全マスターN2　漢字　第18回 ・毎月の練習問題
7回	N2聴解・漢字	・実力アップN2　聞く ・完全マスターN2　漢字　第19回 ・毎月の練習問題
8回	N2聴解・漢字	・実力アップN2　聞く ・完全マスターN2　漢字　第20回 ・毎月の練習問題
9回	N2聴解・漢字	・実力アップN2　聞く ・完全マスターN2　漢字　第21回 ・毎月の練習問題
10回	N2聴解・漢字	・実力アップN2　聞く ・完全マスターN2　漢字　第22回 ・毎月の練習問題
11回	N2聴解・漢字	・実力アップN2　聞く ・完全マスターN2　漢字　第23回
12回	N2聴解・漢字	・実力アップN2　聞く ・完全マスターN2　漢字　第24回 ・毎月の練習問題
13回	N2聴解・漢字	・実力アップN2　聞く ・完全マスターN2　漢字　第25回 ・毎月の練習問題
14回	期末試験	・期末試験の実施 ・完全マスターN2　漢字　第26回
15回	期末試験返却と半期のふりかえり	・期末試験返却 ・完全マスターN2　漢字　第27回

対象学年	2・3年共通	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科
科目名	日本語能力検定対策Ⅱ（聴解・漢字）			クラス	TS④N3
担当講師（フルネーム）	丸山典子			実務経験	無
授業概要（内容）	試験に出るさまざまなパターンの聴解問題を繰り返し聴いて練習 出題範囲の漢字を学び、使い方や読み方などの定着をはかる			授業形態	講義
到達目標	日本語能力試験N3合格				
使用テキスト	実力アップ！日本語能力試験N3聞く 及び N3漢字スピードマスター				
成績評価方法	・期末試験50% 平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				

	テーマ	授業内容
1回	N3 聴解・漢字	授業の進め方、評価について 【聴解】 実力アップ！日本語能力試験N3 聞く Part3 『課題遂行』 ① 【漢字】 レベルチェック（N4・N5 漢字）
2回	N3 聴解・漢字	【聴解】 実力アップ！日本語能力試験N3 聞く Part4 ポイント理解』 ① 【漢字】 UNIT6－1・2
3回	N3 聴解・漢字	【聴解】 実力アップ！日本語能力試験N3 聞く Part5 『概要理解』 ① 【漢字】 UNIT6－3・4
4回	N3 聴解・漢字	【聴解】 実力アップ！日本語能力試験N3 聞く Part2 『発話表現』 ① 【漢字】 UNIT6－5 まとめ問題A
5回	N3 聴解・漢字	【聴解】 実力アップ！日本語能力試験N3 聞く Part1 『即時応答』 ① 【漢字】 UNIT7－1・2
6回	N3 聴解・漢字	【聴解】 実力アップ！日本語能力試験N3 聞く Part3 『課題遂行』 ② 【漢字】 UNIT7－3・4
7回	N3 聴解・漢字	【聴解】 実力アップ！日本語能力試験N3 聞く Part4 ポイント理解』 ② 【漢字】 UNIT7－5 まとめ問題A
8回	N3 聴解・漢字	【聴解】 実力アップ！日本語能力試験N3 聞く Part5 『概要理解』 ② 【漢字】 UNIT8－1・2
9回	N3 聴解・漢字	【聴解】 実力アップ！日本語能力試験N3 聞く Part2 『発話表現』 ② 【漢字】 UNIT8－3・4
10回	模擬試験	模擬試験の実施 【聴解】 実力アップ！日本語能力試験N3 聞く Part1 『即時応答』 ② 【漢字】 UNIT8－5 まとめ問題A
11回	模擬試験の解説	模擬試験の解説 【聴解】 実力アップ！日本語能力試験N3 聞く Part3 『課題遂行』 ③ 【漢字】 UNIT9－1・2
12回	N3 聴解・漢字	【聴解】 実力アップ！日本語能力試験N3 聞く Part4 ポイント理解』 ③ 【漢字】 UNIT9－3・4
13回	N3 聴解・漢字	【聴解】 実力アップ！日本語能力試験N3 聞く Part5 『概要理解』 ③ 【漢字】 UNIT9－5 まとめ問題A
14回	期末試験	期末試験の実施 【聴解】 実力アップ！日本語能力試験N3 聞く Part2 『発話表現』 ③ 【漢字】 UNIT6～9の復習 ①
15回	前期まとめ	期末試験の解説／前期のまとめ 【聴解】 実力アップ！日本語能力試験N3 聞く Part1 『即時応答』 ③ 【漢字】 UNIT6～9の復習 ②

対象学年	1・2・3年共通	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科
科目名	日本語能力試験対策Ⅲ（文法）			クラス	UVTS
担当講師（フルネーム）	鶴田ひろみ			実務経験	無
授業概要（内容）	JLPT対策　N1　文法 JLPT対策　N1　語彙			授業形態	講義
到達目標	能力試験合格を目指す、 テスト合格のみではなくN1の語彙、文法をビジネス、または生活の場面において使用（表記も含め）できるようにする				
使用テキスト	新完全マスター　N1　／　　パーワードリルN1語彙				
成績評価方法	・期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				

	テーマ	授業内容
1回	N2習得度の確認及びN1文法・語彙の導入　復習をかねてHWの実施	N2がどの程度習得できているかを確認するための30分程度のテスト実施（語彙・文法）後日FB 文法第一部文の文法　1, 2を導入、FB、練習　　HW、文作 語彙、パワードリル第一回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
2回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法・語彙　HWのFB　、テストのFB テストによってN2の取りこぼしをチェックしN2の補足をしながら、N1文法、語彙の授業を進める 文法P8-9　文型3～6の実施、FB、練習　　語彙。パワドリ第2回　実施FB　　語彙、文法とも文作HW
3回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB、P10～11の練習問題実施　FB 文法、2課　文型1, 2導入　練習　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第3回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
4回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB　　2課　文型3, 4, 5　導入　練習 文法、P14～15練習問題実施、FB　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第4回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
5回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB　　3課　P16　文型　1～3　　導入　練習　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第4回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
6回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB　　3課　P17　文型　4～5　　導入　練習 P18～19練習問題実施、FB　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第5回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
7回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB　　4課　文型　1～4　導入　練習 P22～23練習問題実施、FB　　文作HW　／　P24～25問題 語彙、HWFB　、パワードリル第6回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
8回	既習範囲の復習テスト実施	文法　P24～251～4課問題実施FB後　1～4課までの確認テスト実施 語彙　第5回までの確認テスト実施 前回HWFB
9回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、　HWFB　　5課　文型　1～3導入　練習　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第7回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作 テストFB（文法・語彙）
10回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法、HWFB　　5課文型　4～5導入　練習　　P28～29問題実施FB 文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第8回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。文作
11回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法　HWFB　6課　文型1～3　導入、練習　　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第9回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。　文作HW
12回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法　HWFB　6課　文型4～5　導入、練習　　P32～33問題実施FB　文作HW 語彙、HWFB　、パワードリル第10回　実施、FBまで。 HW、学習した語彙を使った。　文作HW
13回	語彙既習範囲復習テスト	文法　HWFB　7課　文型1～3導入、練習　　P35問題実施　　文作HW 語彙　HWFB　6～10回　復習テスト
14回	文法、新文型の導入、語彙パワドリでの語彙の習得	文法　HWFB　8課　文型1～3導入、練習　　文作HW 語彙、復習テストFB 語彙、HWFB　、パワードリルp18-19、P30～31　問題実施　FB
15回	模擬試験実施	文法・語彙　模擬試験の実施 その場で答え合わせのみ実施

対象学年	2・3年共通	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科
科目名	日本語能力検定対策Ⅲ（文法）			クラス	TS②N2
担当講師（フルネーム）	丸山典子			実務経験	無
授業概要（内容）	日本語能力試験N2対策 文法の使い方を学び、繰り返し問題を解きながら文法の定着をはかる			授業形態	講義
到達目標	日本語能力試験N2合格				
使用テキスト	TRY!日本語能力試験N2　改訂版				
成績評価方法	・期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				

	テーマ	授業内容
1回	N2文法	授業の進め方、評価方法について 14 社説を読む　テキスト14＿①　文法導入・練習、練習問題
2回	N2文法	14 社説を読む　テキスト14＿②　文法導入・練習、練習問題
3回	N2文法	14 社説を読む　テキスト14＿③　文法導入・練習、練習問題
4回	N2文法	13 ストーリーを読む（1）　テキスト13（1）＿①　文法導入・練習、練習問題
5回	N2文法	13 ストーリーを読む（1）　テキスト13（1）＿②　文法導入・練習、練習問題
6回	N2文法	13 ストーリーを読む（2）　テキスト13（2）＿①　文法導入・練習、練習問題
7回	N2文法	13 ストーリーを読む（2）　テキスト13（2）＿②　文法導入・練習、練習問題
8回	N2文法	12 ビジネス場面の会話（1）　テキスト12（1）＿①　文法導入・練習、練習問題
9回	N2文法	12 ビジネス場面の会話（1）　テキスト12（1）＿②　文法導入・練習、練習問題
10回	模擬試験	模擬試験（文法） 12 ビジネス場面の会話（2）　テキスト12（2）＿①　文法導入・練習、練習問題
11回	模擬試験の解説 N2文法	模擬試験（文法）の解説 12 ビジネス場面の会話（2）　テキスト12（2）＿②　文法導入・練習、練習問題
12回	N2文法	11 記事を読む　テキスト11＿①　文法導入・練習、練習問題
13回	N2文法	11 記事を読む　テキスト11＿②　文法導入・練習、練習問題
14回	期末試験	期末試験の実施 10 エッセーを読む　テキスト10（1）　文法導入・練習、練習問題
15回	前期まとめ	期末試験の解説 10 エッセーを読む　テキスト10（2）　文法導入・練習、練習問題

対象学年	2・3年共通	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科
科目名	日本語能力検定対策Ⅲ（文法N3）			クラス	TS
担当講師（フルネーム）	松田裕美子			実務経験	無
授業概要（内容）	例文や文作成、双方向のやりとりを通じて、その文が表す機能やモダリティを学習する。			授業形態	講義
到達目標	正しい文の構造、文のモダリティが理解できる。やや抽象的な表現が理解でき、使うことができる。日本語能力試験N3に合格する。				
使用テキスト	TRY!日本語能力試験N3				
成績評価方法	・期末試験70%　平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				

	テーマ	授業内容
1回	N3文法	・TRY!：１１－（１） ・毎月の練習問題 HW：
2回	N3文法	・TRY!：１１－（１）（２） ・毎月の練習問題 HW：
3回	N3文法	・TRY!：１１－（２） ・毎月の練習問題 HW：
4回	N3文法	・TRY!：10－（１） ・毎月の練習問題 HW：
5回	N3文法	・TRY!：10－（１）（２） ・毎月の練習問題 HW：
6回	N3文法	・TRY!：10－（２） ・毎月の練習問題 HW：
7回	N3文法	・TRY!:９－（１） ・毎月の練習問題 HW：
8回	N3文法	・TRY!：９－（２） ・毎月の練習問題 HW：
9回	N3文法	・TRY!:8 ・毎月の練習問題 HW：
10回	N3文法	・TRY：７－（１） ・毎月の練習問題 HW：
11回	N3文法	・TRY：７－（２） ・毎月の練習問題 HW：
12回	N3文法	・TRY：６－（１） ・毎月の練習問題 HW：
13回	N3文法	・TRY：６－（２） ・毎月の練習問題 HW：
14回	期末試験	・毎月の練習問題
15回	期末試験返却と半期のふりかえり	・毎月の練習問題

対象学年	1・2・3年共通	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科
科目名	日本語能力試験対策Ⅳ（読解）			クラス	UVST
担当講師（フルネーム）	脇谷奈々			実務経験	無
授業概要（内容）	日本語能力試験 N1 読解対策 読解問題を解く			授業形態	講義
到達目標	日本語能力試験 N1 合格				
使用テキスト	N1 読解 スピードマスター				
成績評価方法	・期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				

	テーマ	授業内容
1回	N1 読解	授業の進め方、評価方法について 読解問題の解き方のポイント
2回	N1 読解	読解問題を解き、解答を確認、解説
3回	N1 読解	読解問題を解き、解答を確認、解説
4回	N1 読解	読解問題を解き、解答を確認、解説
5回	N1 読解	読解問題を解き、解答を確認、解説
6回	N1 読解	読解問題を解き、解答を確認、解説
7回	N1 読解	読解問題を解き、解答を確認、解説
8回	N1 読解	読解問題を解き、解答を確認、解説
9回	N1 読解	読解問題を解き、解答を確認、解説
10回	模擬テスト	模擬テスト
11回	模擬テストのFB	模擬テストのフィードバック
12回	N1 読解	読解問題を解き、解答を確認、解説
13回	期末テスト直前対策	期末テスト前の対策
14回	期末テスト	期末テストの実施（授業中に期末テストを行います）
15回	前期の総まとめ	期末テストのフィードバック 前期の総復習

対象学年	2・3年共通	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科	
科目名	日本語能力検定対策Ⅳ（読解N2）				クラス	TS
担当講師（フルネーム）	松田裕美子				実務経験	無
授業概要（内容）	文章を詳しく読みながらその構造や全体の意味を理解する練習をする。 設問の答えとなりそうな部分を素早く探す練習を行う。				授業形態	講義
到達目標	様々なジャンルの読み物を包括的に理解でき、必要な情報を読み取れるようになる。日本語能力試験N2に合格する。					
使用テキスト	新完全マスターN2「読解」・必ずできる読解N2					
成績評価方法	・期末試験70%　平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					

	テーマ	授業内容
1回	レベルチェック	・総合問題 ・完全マスターN2 ・必ずできるN2　WU1・練習問題1日目
2回	N2読解練習	・毎月の練習問題 ・必ずできるN2　WU2・練習問題2日目 ・完全マスターN2
3回	N2読解練習	・毎月の練習問題 ・必ずできるN2　WU3・練習問題3日目 ・完全マスターN2
4回	N2読解練習	・毎月の練習問題 ・必ずできるN2　WU4・練習問題4日目 ・完全マスターN2
5回	N2読解練習	・毎月の練習問題 ・必ずできるN2　WU5・練習問題5日目 ・完全マスターN2
6回	N2読解練習	・毎月の練習問題 ・必ずできるN2　WU6・練習問題6日目 ・完全マスターN2
7回	N2読解練習	・毎月の練習問題 ・練習問題7日目 ・完全マスターN2
8回	N2読解練習	・毎月の練習問題 ・練習問題8日目 ・完全マスターN2
9回	N2読解練習	・毎月の練習問題 ・練習問題9日目 ・完全マスターN2
10回	N2読解練習	・毎月の練習問題 ・練習問題10日目 ・完全マスターN2
11回	N2読解練習	・毎月の練習問題 ・必ずできるWU7・練習問題11日目 ・完全マスターN2
12回	N2読解練習	・毎月の練習問題 ・練習問題11日目 ・完全マスターN2
13回	N2読解練習	・毎月の練習問題 ・必ずできるWU8・練習問題12日目 ・完全マスターN2
14回	期末試験	
15回	期末試験返却と半期のふりかえり	

対象学年	2・3年共通	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科
科目名	日本語能力検定対策Ⅳ（読解）			クラス	TS④N3
担当講師（フルネーム）	丸山典子			実務経験	無
授業概要（内容）	日本語能力試験N3対策 できるだけ多くのさまざまなタイプの文章に触れ、解き方を身につける			授業形態	講義
到達目標	日本語能力試験N3合格				
使用テキスト	必ずできる！JLPT「読解」N3				
成績評価方法	・期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				

	テーマ	授業内容
1回	STEP1 ウォーミングアップ	授業の進め方、評価方法について ウォーミングアップ①～④　問題を解いて、全体で解答
2回	STEP1 ウォーミングアップ	ウォーミングアップ⑤～⑧　問題を解いて、全体で解答
3回	STEP1 練習問題	練習問題1日目・2日目　問題を解いて、全体で解答 練習問題（プリント）：様々なタイプの文章に触れる／　情報検索
4回	STEP1 練習問題	練習問題3日目・4日目　問題を解いて、全体で解答 練習問題（プリント）：様々なタイプの文章に触れる／　情報検索
5回	STEP1 練習問題	練習問題5日目・6日目　問題を解いて、全体で解答 練習問題（プリント）：様々なタイプの文章に触れる／　情報検索
6回	STEP1 練習問題	練習問題7日目・8日目　問題を解いて、全体で解答 練習問題（プリント）：様々なタイプの文章に触れる／　情報検索
7回	STEP1 練習問題	練習問題9日目・10日目　問題を解いて、全体で解答 練習問題（プリント）：様々なタイプの文章に触れる／　情報検索
8回	STEP1 練習問題	練習問題11日目・12日目　問題を解いて、全体で解答 練習問題（プリント）：様々なタイプの文章に触れる／　情報検索
9回	STEP2 ウォーミングアップ	ウォーミングアップ⑨～⑪　問題を解いて、全体で解答 練習問題（プリント）：様々なタイプの文章に触れる／　情報検索
10回	模擬試験	模擬試験
11回	模擬試験の解説	模擬試験の解説
12回	STEP2 練習問題	練習問題13日目・14日目　問題を解いて、全体で解答
13回	STEP2 練習問題	練習問題15日目・16日目　問題を解いて、全体で解答
14回	期末試験	期末試験の実施 練習問題17日目　問題を解いて、全体で解答
15回	前期まとめ	期末試験の解説／前期のまとめ 練習問題18日目　問題を解いて、全体で解答

対象学年	3年	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント科	
科目名	コミュニケーションイングリッシュ				クラス	S
担当講師（フルネーム）	Christian Meikado				実務経験	無
授業概要（内容）	Making various presentations about oneself with a lot of partner work. A lot of vocabularies. Practicing role plays. Understanding various culture points.				授業形態	講義＆演習
到達目標	To improve students' fluency and ability to use simple English at work and socially. To raise their confidence levels using simple English by creating more opportunities for the students to speak.					
使用テキスト	Challenge book #4、Takeoff!、Warm-up Booklet 2、Vocabulary Book（Noun）					
成績評価方法	・期末試験50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					

	テーマ	授業内容
1回	Orientation Warm Up: P1, Vocabulary: P1 Challenge Book: P7-8 Takeoff!: Dialog 1	Orientation：Explanation about Class rules Presentation and Q&A: Beginner's Test, Self-introduction Nouns starting with A, Role play with Take off!
2回	Warm Up: P2, Vocabulary: P1 Challenge Book: P7-8 Takeoff!: Dialog 1	Warm-up, Self-intro, Q&A, Vocab Presentation and Q&A: Beginner's Test, Self-introduction Sentences using nouns starting with A, Role play with Take off!
3回	Warm Up: P3, Vocabulary: P2 Challenge Book: P9 Takeoff! Dialog: 2	Warm-up, Self-intro, Q&A, Vocab Q&A: Personal Information Nouns starting with B, Role play with Take off!
4回	Warm Up: P4, Vocabulary: P2 Challenge Book: P9 Takeoff! Dialog: 2	Warm-up, Self-intro, Q&A, Vocab Q&A: Personal Information Sentences using nouns starting with B, Role play with Take off!
5回	Warm Up: P5, Vocabulary: P3 Challenge Book: P10 Takeoff! Dialog: 3	Warm-up, Self-intro, Q&A, Vocab Presentation: Introducing a Friend Nouns starting with C, Role play with Take off!
6回	Warm Up: P6, Vocabulary: P3 Challenge Book: P10 Takeoff! Dialog: 3	Warm-up, Self-intro, Q&A, Vocab Presentation: Introducing a Friend Sentences using nouns starting with C, Role play with Take off!
7回	Warm Up: P7, Vocabulary: P4 Challenge Book: P11 Takeoff! Dialog: 4	Warm-up, Self-intro, Q&A, Vocab Q&A: Family Test Nouns starting with D, Role play with Take off!
8回	Warm Up: P8, Vocabulary: P4 Challenge Book: P11 Takeoff! Dialog: 4	Warm-up, Self-intro, Q&A, Vocab Q&A: Family Test Sentences using nouns starting with D, Role play with Take off!
9回	Warm Up: P9, Vocabulary: P5 Challenge Book: P12 Takeoff! Dialog: 5	Warm-up, Self-intro, Q&A, Vocab Presentation: My Family Presentation Nouns starting with E, Role play with Take off!
10回	Warm Up: P10, Vocabulary: P5 Challenge Book: P12 Takeoff! Dialog: 5	Warm-up, Self-intro, Q&A, Vocab Presentation: My Family Presentation Sentences using nouns starting with E, Role play with Take off!
11回	Warm Up: P11, Vocabulary: P6 Challenge Book: P13 Takeoff! Dialog: 6	Warm-up, Self-intro, Q&A, Vocab Q&A: Sports Interview Nouns starting with F, Role play with Take off!
12回	Warm Up: P12, Vocabulary: P6 Challenge Book: P13 Takeoff! Dialog: 6	Warm-up, Self-intro, Q&A, Vocab Q&A: Sports Interview Sentences using nouns starting with F, Role play with Take off!
13回	Warm Up: P13, Vocabulary: P7 Challenge Book: P14 Takeoff! Dialog: 7	Warm-up, Self-intro, Q&A, Vocab Presentation: My Favorite Sport Nouns starting with G, Role play with Take off!
14回	Warm Up: P14, Vocabulary: P7 Challenge Book: P14 Takeoff! Dialog: 7	Warm-up, Self-intro, Q&A, Vocab Presentation: My Favorite Sport Sentences using nouns starting with G, Role play with Take off!
15回	Warm Up: P15, Vocabulary: P8 Challenge Book: P15 Takeoff! Dialog: 8, Test	**Oral Test** Warm-up, Self-intro, Q&A, Vocab, Q&A: Cuisine Interview Nouns starting with H, Role play with Take off!

対象学年	3年	学期	通年（前期）	学科	国際ホテルマネジメント　科
科目名	コンピュータ			クラス	S
担当講師（フルネーム）	乙咩　清美			実務経験	有（通信業界勤務歴）
授業概要（内容）	タイピング、ビジネスレター（文書、メール等）を繰り返し練習する。 表計算の基礎を復習し、活用できる力を習得する。			授業形態	講義＆演習
到達目標	キーボード操作のマスター。Excel基礎を学び、3級の取得を目指す。				
使用テキスト	実教出版　30時間でマスターOffice2019				
成績評価方法	・期末試験70%　平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				

	テーマ	授業内容
1回	Word活用	タイピングレッスン ビジネス文書作成（社外文書） ※履歴書送付状を作ろう
2回	Word活用	タイピングレッスン ビジネス文書作成（ビジネスレター、ビジネスメール） ※就活として企業にメールを送ってみよう（練習です）
3回	Word活用	タイピングレッスン ビジネス文書作成（社外文書） ※入社必要書類の送付状を作ろう
4回	Excel基礎	タイピング練習 表作成 関数（SUM・AVERAGE・COUNT・MAX・MINなど）
5回	Excel基礎	タイピング練習 表作成 グラフ作成（基本的な縦棒・横棒・折れ線・円グラフ）
6回	Excel基礎	タイピング練習 表作成 相対参照と絶対参照、比率・割合を求める
7回	Excel基礎	タイピング練習 表作成 関数（IF関数など）
8回	Excel基礎	タイピング練習 Excel検定3級の練習
9回	Excel基礎	タイピング練習 Excel検定3級の練習
10回	Excel基礎	タイピング練習 Excel検定3級の練習
11回	Excel基礎	タイピング練習 Excel検定3級の練習
12回	Excel基礎	タイピング練習 Excel検定3級の練習
13回	Excel基礎	タイピング練習 Excel検定3級の練習
14回	Excel基礎	タイピング練習 Excel検定3級の練習
15回	後期期末試験	前期期末試験実施

対象学年	3年	学期	前期のみ	学科	国際ホテルマネジメント科	
科目名	面接対策				クラス	S
担当講師(フルネーム)	田中　友加利				実務経験	有(ホテル業界勤務歴)
授業概要(内容)	就職内定に向けて模擬面接を中心に面接対策を行う。 尚、内定取得者に対しては、社会人としての心構え等指導する。				授業形態	講義＆演習
到達目標	全員内定できる面接レベルを目標とする					
使用テキスト	Gキャリアサポート					
成績評価方法	・提出物・授業態度・身だしなみ・出席率により評価 ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	2 期末試験なし					

	テーマ	授業内容
1回	オリエンテーション	・現在の志望状況と就職活動状況確認
2回	模擬面接①	・グループ面接(基本パターンの確認) ・フィードバック
3回	模擬面接②	・グループ面接(基本パターンの確認) ・フィードバック
4回	模擬面接③	・グループ面接(基本パターンの確認) ・フィードバック
5回	模擬面接④	・グループ面接(応用) ・フィードバック
6回	就職活動報告会	・就職活動報告と今後のスケジュール
7回	模擬面接⑥	・グループ面接(応用) ・フィードバック
8回	内定者報告会	・面接シチュエーション及び内容の共有
9回	模擬面接⑦	・グループ面接(応用) ※内定者については、入社に向けての課題・準備
10回	未内定者対策	・グループ(個人)面接 ※内定者については、入社に向けての課題・準備
11回	未内定者対策	・グループ(個人)面接 ※内定者については、入社に向けての課題・準備
12回	未内定者対策	・グループ(個人)面接 ※内定者については、入社に向けての課題・準備
13回	未内定者対策	・グループ(個人)面接 ※内定者については、入社に向けての課題・準備
14回	未内定者対策	・グループ(個人)面接 ※内定者については、入社に向けての課題・準備
15回	新社会人に向けて	・新社会人に向けての決意発表 ・入社までの学校生活の送り方

対象学年	3年	学期	前期のみ	学科	国際ホテルマネジメント科	
科目名	就職活動講座				クラス	S
担当講師(フルネーム)	牟田口真理子				実務経験	有(旅行業界勤務歴)
授業概要(内容)	それぞれの進路希望に合わせて受験対策を行う。				授業形態	講義
到達目標	日本での就職活動に対応し、内定を勝ち取る力をつける。					
使用テキスト	就職ノート					
成績評価方法	・提出物50%　平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					

	テーマ	授業内容
1回	就職活動準備の確認	実習参加者の報告 求人情報の紹介 課題①見直し(なぜ日本に留学したか)
2回	受験対策	求人情報の紹介 自己PR文の見直し 課題②見直し(長所、なぜホテル業界を目指したか)
3回	受験対策	求人情報の紹介 エントリーシートの作成 課題③見直し(受験予定企業について)
4回	受験対策	求人情報の紹介 オンライン面接 課題④見直し(志望動機、入社後取り組みたいこと、ライフプラン)
5回	受験対策	求人情報の紹介 グループディスカッション 課題⑤見直し(自己PR、学生時代に力を入れたこと)
6回	受験対策	求人情報の紹介 面接練習 課題⑥(その他の質問)
7回	受験対策	求人情報の紹介 面接練習 課題⑦(その他の質問)
8回	受験対策	求人情報の紹介 面接練習 課題⑧(その他の質問)
9回	お礼状の書き方	求人情報の紹介 お礼状の書き方 内定者は企業研究
10回	手紙の送り方	求人情報の紹介 送り状作成 内定者は企業研究
11回	業界研究	求人情報の紹介 封筒の書き方 内定者は企業研究
12回	業界研究	求人情報の紹介 メールの送り方 内定者は企業研究
13回	業界研究	求人情報の紹介 電話のかけ方 内定者は企業研究
14回	在留資格の変更	求人情報の紹介 在留資格変更に必要なもの 内定者は企業研究
15回	振り返り	まとめ 作文「就職活動を通して学んだこと」 内定者は企業研究

対象学年	3年	学期	前期のみ	学科	国際ホテルマネジメント科
科目名	マナープロトコール			クラス	U
担当講師(フルネーム)	橋本美智子			実務経験	有(エアライン業界勤務歴)
授業概要(内容)	礼儀作法とマナーを講義と実技、演習にて学ぶ			授業形態	講義
到達目標	日本の礼儀とマナーを学び定着を目標とする				
使用テキスト					
成績評価方法	・期末試験70%　平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				

	テーマ	授業内容
1回	オリエンテーション	マナーとは何か　マナーを学ぶ意義 シラバスの説明 お辞儀　自己紹介
2回	第3章	社会人に求められる要素 身だしなみ、言葉遣い、自己管理
3回	第3章	社会人に必要なマナー 言葉遣い①
4回	第3章	言葉遣い②
5回	第3章	言葉遣い③ 手紙を書く
6回	まとめ	第1～5回までの振り返り
7回	第4章	ビジネスマナーの必要性
8回	第4章	社会人が求められる能力
9回	第2章	国際人としてのプロトコール①
10回	第2章	国際人としてのプロトコール②
11回	婚のしきたり	各国の事情を比較する
12回	葬のしきたり	各国の事情を比較する
13回	まとめ	第7～12回目での振り返り
14回	期中評価	確認テスト
15回	振り返り	社会人としての課題

学校法人 西鉄学園
西鉄国際ビジネスカレッジ

対象学年	2年	学期	前期のみ	学科	国際ホテルマネジメント科	
科目名	企業実習1～4				クラス	T
担当講師（フルネーム）	牟田口　真理子				実務経験	有（旅行業界勤務歴）
授業概要（内容）	国内のホテルでの就業体験を通して、業務を理解し、日本語理解を深め、 社会人基礎力やマナー、実践的なスキルや知識を身につける。				授業形態	実習
到達目標	日本で働くために必要な社会人スキルやマナーが身につき、社会人の厳しさを自覚し、責任をもって考え行動ができる。 接客に必要な敬語を身につけ、接客ができるようになる。					
使用テキスト	なし					
成績評価方法	企業側評価75%（評価表による）、実習ノート25%（記入内容） ※実習ノートには、目標設定を明確にし、日々の実習や進捗状況を詳細に記入すること。 ※実習ノートは1週間ごとに指導担当者に提出し、振返りを行い、コメントをいただくこと。 企業の評価に応じ、学校担当者が面談等の指導を実施する。				単位数	4
期末試験	期末試験なし					

週	テーマ	科目内容
1	オリエンテーション	実習先ホテルの基礎知識（ホテル事業概要、ホテル利用者、業務内容等）や配属先部署の 業務を理解し、インターンシップに参加する上での基礎知識や心構えを習得する。
2 ～ 4	実習	配属部署での就業体験 ※積極的に業務に励み、不明なことや困ったことがあればすぐに指導担当者に指示を仰ぎ、 問題を解決して業務を円滑に進めるようにする。
備考	体調不良等により実習継続が困難と判断した場合は、実習を中止し、状況に鑑み学内にて補講を実施する。	

学校法人 西鉄学園
専門学校 西鉄国際ビジネスカレッジ

対象学年	3年	学期	前期のみ	学科	国際ホテルマネジメント科
科目名	企業実習1～2			クラス	S
担当講師（フルネーム）	牟田口　真理子			実務経験	有（旅行業界勤務歴）
授業概要（内容）	国内のホテルでの就業体験を通して、業務を理解し、日本語理解を深め、社会人基礎力やマナー、実践的なスキルや知識を身につける。			授業形態	実習
到達目標	日本で働くために必要な社会人スキルやマナーが身につき、社会人の厳しさを自覚し、責任をもって考え行動ができる。 日本語を理解し、自ら進んで接客することができる。 相手の立場にたって物事を考えることができる。				
使用テキスト	なし				
成績評価方法	企業側評価75%（評価表による）、実習ノート25%（記入内容） ※実習ノートには、目標設定を明確にし、日々の実習や進捗状況を詳細に記入すること。 ※実習ノートは1週間ごとに指導担当者に提出し、振返りを行い、コメントをいただくこと。 企業の評価に応じ、学校担当者が面談等の指導を実施する。			単位数	2
期末試験	期末試験なし				

週	テーマ	科目内容
1	オリエンテーション	実習先ホテルの基礎知識（ホテル事業概要、ホテル利用者、業務内容等）や配属先部署の業務を理解し、インターンシップに参加する上での基礎知識や心構えを習得する。
2	実習	配属部署での就業体験 ※積極的に業務に励み、不明なことや困ったことがあればすぐに指導担当者に指示を仰ぎ、問題を解決して業務を円滑に進めるようにする。
備考	体調不良等により実習継続が困難と判断した場合は、実習を中止し、状況に鑑み学内にて補講を実施する。	